



Vol. 15, No. 1, October 1996

Japan Region

改革への実践

"Taking Action Towards Change"



目 次

Table of Contents

Vol. 15, No. 1, October 1996

ITC国際会長メッセージ	Message from ITC President	1
日本リージョン会長就任挨拶	Acceptance Speech of Japan Region President	2
日本リージョン第15期テーマと目標	Theme & Goals of Japan Region	4
日本リージョン第15期役員	Japan Region Officers	5
日本リージョン第15期委員会 (名簿)	Japan Region Committees	6
常任委員会委員長メッセージ	Messages from Committee Chairs	7
第14期通常会計決算報告書	Japan Region Financial Report	11
第15期通常会計予算	Japan Region General Account Budget	13
第14期事務局会計決算報告書	Japan Region Office Financial Report	14
第15期事務局予算	Japan Region Office Budget	15
第14期資産報告書	Japan Region Assets	16
第14回年次大会決算書	Japan Region Conference Financial Report	17
ITC会則・常規の修正	Amendment to ITC Bylaws & Standing Rules	18
第55回ITC世界大会報告	ITC Convention Report	20
ITC世界大会スピーチコンテスト報告	ITC Convention Speech Contest Report	23
カOUNSL会長メッセージ	Messages from Council Presidents	24
[特別企画] もっとリージョンを知りたい	Special Plan	28
集まろう 神戸	Meet Together in Kobe	29
カOUNSL例会とクラブ案内	Guide to Council & Club Meetings	30
日本リージョン資料目録	Japan Region Materials Catalogue	38
ニュース ステーション	News Station	40

I T C 国際会長メッセージ

Message from ITC President

Lilian Morton, ITC President, 1996/97



To the Members of Japan Region

It is a great honour to be asked to contribute to your excellent Region magazine. I hold a special place in my heart for your wonderful members, after my visit to your beautiful country in June. I was also very pleased to see so many ITC members from Japan Region at the International Convention in Glasgow, Scotland in July. Your party and the gifts I received were special to me.

Our ITC Theme this term is "New Perspective, New Skills, New Solutions." We are looking at New Perspectives in Extension, with the Phoenix Project, which will target areas in every region in order to motivate and assist regions in starting new clubs. We are looking at New Perspectives in Membership, with a "Take Five to Gain Five" program, in which each member who recruits 5 new members will receive their ITC dues for next term. We are looking at New Perspectives with our new committee, ITC 2000, Structured for Success. We will also look at New Perspectives for ITC with our global marketing program conducted by the University of Victoria in my home city. Through these New Perspectives, we will gain New Skills and find New Solutions.

I look forward to working with the members of your Region as we commit to our goals for the coming term. We are hoping to charter 40 clubs worldwide and to increase our membership to 14,000. With the help of the members of Japan Region, we know we can achieve our goals. I thank you for your support.

I T C 会長 リリアン・モートン 1996/1997

日本リージョン会員の皆様へ

このたび、日本リージョン会報に寄稿するよう、ご依頼いただきとても名誉に思っております。

6月に、みなさまの美しい国を訪問して以来、すばらしい会員の方々のことが心に残っております。また7月には、スコットランド・グラスゴーの世界大会で、沢山の日本リージョンの方々にお目にかかれたことも、とても嬉しく思っております。皆様方のお心づくしのパーティーや贈物も特別な思い出です。

I T C の今期のテーマは、“新しい展望・新しい技術・新しい解決”です。私達は、新しい展望というテーマにそって、増設をめざします。それは、フェニックス計画として、すべてのリージョンに新しいクラブが発足するよう動機をあたえ援助しようとするものです。

私達は、新しい展望のもと、会員数について“Take Five to Gain Five”というプログラムをめざしています。このプログラムでは、5人の新しい会員を獲得したら、次の期のI T Cの会費が免除されます。私達は、新しい展望のもと、新しい委員会、I T C 2000年委員会一成功への構造一をとりあげます。私達は、また新しい展望のもと、私の市のビクトリア大学が主催している世界市場計画をとりあげます。これらの新しい展望を通じて、われわれは、新しい技術、新しい解決を見つけるでしょう。

日本リージョンの皆様と共に今期の目標に取り組むのを楽しみにしています。世界中に40のクラブを設立し、会員を14,000人まで増やすことをめざしましょう。日本リージョン会員のご協力によって、目標は達成できると思います。ご協力に感謝します。

日本リージョン会長就任挨拶

Acceptance Speech of President, Japan Region

日本リージョン会長 野田 絢子



昨年の未曾有の大震災のあとで、私が一番に何を感じたかと申しますと、人間の温かさと人々の心のやさしさでした。

その周囲の方々の善意とやさしさに感激して、何か私ごとき者にでも出来ることがあったら、どんなことでもお役に立ちたいものだ、真剣に考えている最中に、まいりましたのがノミネート委員会からの次期会長のお話でした。

私にそれだけのリーダーシップがとれるか、リージョン会長としての能力があるか、などと自分に問かける間もなく、首を縦に振っておりました。などと申しまして、お引受けいたしましたからには、一生懸命その任を果たすべく努力いたします。

早いもので、今期、日本リージョンが設立されて15年目を迎えます。歴代の会長のご努力の積み重ねで日本リージョンは発展の一途をたどり、現在76クラブを有するリージョンとなりました。

今、二十一世紀を目前にして、世界のどの地域をも瞬時に結びつけてしまうインターネットが登場し、張り巡らされたコンピューターネットワークが国境を無くし、「もう一つの地球」を作りあげようとしています。このネットワークを利用してI T C日本リージョンの簡素化を実現出来ないものかと、前期一年間役員会ではこの改革に向かっていろいろと思案錯誤してまいりました。

そこで、私は、テーマを「改革への実践」"Taking Action Towards Change" といたします。江藤前会長の方向づけて下さいました道を正しく実践して行きたいと考えております。日本リージョンも遅ればせながらインターネットに加入いたしまして、I T C本部との情報はもとより、各クラブとの連絡もインターネットで送れるようにしたいと思っております。何と夢のようなお話ですが「今は画面の絵柄をマウスでクリックさえすれば、だれにでもコンピューターが扱えるようになった」そうでございます。「むつかしいを、簡単に」とテレビで宣伝をしていますが、これから手さぐりで、みなさまのご協力を得てクリアーして行きたいと願っております。

情報はコンピューターで機械化してまいりますが、そこで皆様をお願いしたい事がございます。

クラブの運営に当たりましては、問題提起やディスカッションは大いに奨励いたしますし、結構なでございますが、「なによりもまず議事法又はロバート・ルールありき」ではなく、優しいところ、暖かい思いやりを、常に忘れないで頂きたいということでございます。技術ばかりに走らずI T Cの舞台に、豊かな心と、知性と、行動力で、幅広く活動をして頂きたいと、心から願うからでございます。改革の実践の方もどうぞご協力よろしくお願いいたします。

ありがとうございました。

Acceptance Speech

Aya Noda
President, Japan Region

Last year's devastating earthquake brought for me a strong appreciation of the kindness and graciousness of my fellow man.

A question arose within me. How could I respond to such kindness and goodwill? How could I myself be of assistance to others? This is the state of mind I was in when I was approached by the nominating committee, to consider becoming a candidate for the next President.

This year Japan Region will be celebrating its 15th Anniversary. Through the commitment of previous Presidents, our Region now boasts seventy-six clubs.

As we approach the threshold to the 21st century, new technology, such as the Internet, is opening new doors, removing boundaries, and creating a completely new world. This past year the Region Board has tried to simplify the operation of our organization, making the best of this new technology.

My theme for this year shall be "Taking Action Towards Change", stepping out onto the path that our previous President Eto has directed us toward.

Now that the Japan Region has its own address on the Internet, I hope to communicate with International Headquarters as well as with each individual club through this new medium. This may all sound so out of reach. It did for me too, but I am told that access is now only a click of the mouse away, and if we work together I'm confident that we shall clear any obstacle.

However, as technology engulfs the world and us along with it, there is one point I wish to stress. That is that parliamentary procedures and Robert's Rules are not sacred or important for their own sake. Of course, I greatly respect the systems of motions and discussion, but before we bind ourselves to rules and regulations, let us first judge with our hearts and minds.

Let us not be so obsessed with technique, but apply ourselves to strive and learn with compassion and perception, "Taking Action Towards Change."

Thank you.



日本リージョン 第15期テーマと目標

Theme & Goals of Japan Region

テーマ

「改革への実践」

“Taking Action Towards Change”

長期目標

1. 1999年世界大会開催
2. 事務局体制のシステム化

短期目標

1. 運営の簡素化
2. インターネットの活用

Long Term Goals

1. ITC Convention in Japan 1999
2. Systematization of Japan Region Office Management

Short Term Goals

1. Simplify ITC Management
2. Practical Use of Internet

— 特 報 —

ITC世界大会

1999年7月

日本での開催決定!!

日本リージョン 第15期役員

Japan Region Officers 1996-1997



【選出役員】

会 長	野 田 絢 子 (阪 神)	〒665宝塚市武庫山2-1-3 Tel. 0797-72-3800 Fax. 0797-72-9669
次 期 会 長	三 宮 晶 子 (阪 神)	〒659芦屋市大原町17-19 Tel. 0797-22-3729 Fax. 0797-22-9298
第 一 副 会 長	豊 島 知 子 (名 古 屋)	〒491一宮市桜1-11-15 Tel. 0586-72-4056 Fax. 0586-72-4080
第 二 副 会 長	入 江 笑 子 (大 阪)	〒593堺市下田町23-10-305 Tel. & Fax. 0722-66-1295
書 記	加 藤 啓 子 (甲 南)	〒665宝塚市宝松苑3-23 Tel. & Fax. 0797-72-8102
会 計	長 尾 妙 子 (葵)	〒468名古屋市天白区梅が丘2-310 Tel. & Fax. 052-805-5812

【任命役員】

議 会 法 規	木 下 あつ子 (大 阪)	〒545大阪市阿倍野区橋本町3-20 Tel. 06-661-2665 Fax. 06-656-0502
編 集	南 部 紀代美 (阪 神)	〒665宝塚市武庫山2-1-19 Tel. 0797-74-8082 Fax. 0797-74-7724
スタッフ：立花眞琴 (神戸)、酢谷道子 (甲南)、若林裕子 (甲南)		
伊賀陽子 (六甲)、横山幸子 (堺東)		
通 信 書 記	藤 本 博 子 (イ-ス神戸)	〒665宝塚市仁川台428 Tel. 0798-53-8593
事 務 局 長	鈴 木 宏 子 (名 古 屋)	〒467名古屋市瑞穂区高田町3-21 Tel. 052-952-0204 Fax. 052-853-0204
事務局経理：江崎恵子 (東山) 〒465名古屋市名東区社台1-305 Tel. & Fax. 052-771-3435		

日本リージョン 第15期委員会

Japan Region Committees

	委員長	委員
常任委員会		
資格認証	小林章子(鳥取)	野村弘子(名城) 杉山満佐子(関西) 山崎鈴子(福山)
会計監査	小林 令(東京)	今井千代子(青山) 桜井慶子(東京)
予算・財務	伊藤匡子(名古屋)	西田富美子(平安)
会則・決議	沖田道子(ひろしま)	山崎文恵(ひろしま) 森川恵美子(ひろしま)
大会準備	柳川公子(甲南)	立野知津子(阪神)
選挙	八木美恵子(関西)	岸本信子(関西) 森下信代(しらさぎ)
増設	常田道子(京都)	
国際交流	Anne Issott (阪神)	浅井嘉子(梅田) 林恵子(梅田) 旅行担当: 泉和子(阪神)
会員	入江笑子(大阪)	
指名	星野佐登(横浜)	盛田純子(名古屋) 中村美奈子(九州)
プログラム教育	豊島知子(名古屋)	泉和子(阪神) 市川道子(芦屋) 大野三恵子(京都) 今井千代子(青山) 葛谷美紀子(名城) 小河フク子(舞子)
広報	石本美知子(大阪)	江崎由佳(城北) 十河尚子(梅田)
出版	鵜飼恵津子(名古屋)	片桐寛子(錦) 丸尾淑子(東山)
スピーチコンテスト	後藤俐奈(横浜)	置塩啓子(イ・オ神戸) 武田綾子(福山) 門奈具子(大阪) 野村美智子(京都) 白砂文子(東京)
資料	小笠原生子(東山)	佐伯圭子(葵) 神谷恵子(イ・オ神戸) 矢野奈保子(西宮) 堀川芳江(安芸) 青山真由美(梅田) 田中郁子(京都) 河本恵美子(倉吉) 中野洋子(柏)
翻訳	難波久佳(ひろしま)	藤本博子(イ・オ神戸) 三枝瑤子(鳥取) 山寺章子(千種) 曾根悦子(千葉) 監修: 新木昌子(名古屋)
特別委員会		
派遣資格確認	川口敬恵(阪神)	
PREMチーム	石本美知子(大阪) 常田道子(京都) 入江笑子(大阪)	
ITC基金	星野佐登(横浜)	伊藤容子(東山) 伊庭文子(阪神) 大田靖子(舞子) 塚崎彰子(九州) 高橋淑恵(梅田) 福本弘子(奈良) 三島智子(境) 小泉千恵子(盛岡)
教育促進	新木昌子(名古屋)	高柳恭子(名古屋) 常田道子(京都) 星野佐登(横浜) 伊庭文子(阪神) 江藤万里子(関西)
1999年世界大会	新木昌子(名古屋)	高柳恭子(名古屋) 野田絢子(阪神) 三宮晶子(阪神)
コンピューターシステム化	田中裕子(ポート神戸)	Anne Issott(阪神) 加藤啓子(甲南) 鈴木宏子(名古屋)

常任委員会委員長メッセージ

Messages from Committee Chairs

プログラム・教育委員会

新しい時代に向かって

リージョン第一副会長 豊島知子

プログラム・教育委員会の主な任務は、リージョン年次大会のプログラムを企画し準備する事とCMTを開催する事です。特に、ここ数年の間にカウンスル、クラブのプログラムのレベルが大変向上し、各々のニーズにあった教育もきめ細やかに行われるようになりました。何においても会員一人一人が熱心に真面目に努力し、学び、準備し、実行するからこそ今日のITCが育ち、組織が機能しているのです。この会員の素晴らしいITCに対する情熱とパワーには目をみはるものがあると思います。

このような会員の皆様にどんなプログラムを企画したら良い評価を頂くことが出来るのか、今、私達プログラム委員全員が色々の制約の中で考え模索しております。

世界は21世紀に向かって刻々と進んでおります。すべてにおいて見直しを必要とする時が来ている事は確かです。

次回大会テーマは“Love”と決まりました。神戸での大会でもありますし、私達はあらためてこれからの生き方を考えてみたいと思います。そんな折での大会プログラムですので、皆様のご期待やご要望に少しでもそえますようにと一生懸命検討してまいります。どうかご協力をお願いいたします。1997年6月10日、11日の大会がよい雰囲気の中で成功することを心から願っております。

会員委員会

協力して会員数の充実を！！

リージョン第二副会長 入江笑子

8月20日カウンスル第二副会長より提出されました報告によりますと、第15期日本リージョンはクラブ数76、総会員数1798名で出発しました。

1. クラブ、カウンスル、リージョンが互いに助け合い、会員数の充実と、会員の充実感のために、新入会員や、会員数の少ないクラブを愛をこめ心から応援し、援助する。
2. 新入会員にはクラブでオリエンテーションを行い、新クラブには少なくとも6ヶ月はカウンスルが援助することを実践する。
3. 会員のための会員委員会でありたい。特に新入会員には補佐役をつけて、基礎的知識の理解を手助けしますが、影が形に添うごとくいつも新会員を気遣って同行二人、二人同行でありたい。そうすればきっと新会員は早くITCを理解され有力なメンバーとなられると思います。人数の少ないクラブはカウンスル、クラブが協力して早く会員数が充実するように、あらゆる機会を通じていかにITCに参加することが人間的にプラスになるかを、説明して入会をすすめましょう。

会員委員会は目立たない縁の下の力持ちで、この力が強いほど、クラブの土台はしっかりとゆるぎないものとなります。あなたのご協力をおまちしています。

資格認証委員会

サインをもらっていますか

委員長 小林 章子

あなたはITCの会がある時には、いつも「資格認証マニュアル」をバッグの中に入れて出かけられますか。そして、例会でお役をした時や、一年間、クラブ・カウンスル・リージョンの役員・委員長・委員をし終えた時に、あるいは又、カウンスル例会やリージョン大会に出席した時にも、きちんとサインをもらっておられますか。

これらのサインを一つずつ増やしていくことによって、ITC本部より資格認証コース1、2、3、4、5の認証状が与えられます。

日本リージョンにおける1996年4月30日現在の各コース別の取得者数は、コース1で566名、コース2で247名、コース3で48名、コース4で6名、コース5が0となっております。

あなたの努力を資格認証と結びつけて下さい。クラブ、カウンスル、リージョンの各資格認証委員会は、届け出があれば評価の上マニュアルにサイン致します。

資格認証委員会は、今年度も引き続き、a. 評価の重視、b. 証明の公正、c. 課程参加希望の事前の届け出の厳守、即ちクラブ例会の3日前、カウンスル例会の2週間前、リージョン大会の30日前の方針のもとに、一人でも多くの会員が認証状を手にされることを願って活動致します。

予算・財務委員会

合理的でスリムな運営を！

委員長 伊藤 匡子

日本リージョン第15期通常会計及び事務局の予算案が、役員会の承認を得て掲載されています。76クラブ1798名、今期は¥9,547,011の予算です。会員の増加に従い収支共に増加します。肥大化する予算が合理的にスリムに、会員の皆様の為に有効、適切に運営されることを願っています。

日本リージョン会則が去る6月のリージョン大会において、予算・財務委員会は「会計年度のリージョン予算案を作成し……」と改正されました。したがって今期の予算は第15期予算・財務委員会が作成し、今期の役員会の承認を得て決定されたものです。

予算案作成にあたって、今期の活動内容を見すえ検討するという従来の方法がとれなくなりましたので、これまでのデータや会計の方々の協力をおおぎ、会長の目標を念頭において作成しました。

また各委員会からの要請があれば、予算の中間見直しを行い、役員会の承認を得て補正予算を作成します。各委員会もかざられた予算の中での活動のご苦勞を思いますが、予算支出にはつねに念頭においていただいて健全な運営を願っています。

会則に親しみましょう

委員長 沖田道子

I. 会則・決議委員会は、リージョン会則第9条B項4g, h.により、第55回世界大会でのITC会則・常規修正案の審議結果及びそれによる日本リージョン会則の自動修正箇所を本号に、そして1996年版標準会則(リージョン、カウンスル、クラブ)の変更箇所を第2号に掲載します。カウンスルとクラブは、各自の会則を最新のものにして下さい。

II. また第15回日本リージョン年次大会で審議される決議案及び修正案に関しては下記のとおりです。11月発送のリージョンメールに決議案及び修正案提出の要請を同封します。

第9条B項 常任委員会の任務 4. 会則・決議 (要約)

- a. 日本リージョン大会に提出される決議案及び修正案をクラブとカウンスル、及びリージョン常任委員会とリージョン役員会に提出を要請し、受領する。
- b. c. 同様決議案修正案を統合後、リージョン役員会と所属クラブに提出する。
- d. 決議案と修正案を大会に提出する。
- e. f. リージョン大会で採択された結果生ずる修正箇所をリージョン会則及び常規に組み入れ、リージョン書記及び議会法規役員と共に変更を確認し、編集する。

III. 会則を読むことによりITCの輪郭が明らかになってきます。会則(特にITC会則)に親しんでいただきたいと願っております。

増設委員会

感動の輪をひろげましょう

委員長 常田道子

今年は増設活動が活発になりそうな気配があります。組織を活性化させるためには、常に新しい息吹を吹き込んでいくことが大切と言われますが、今年度も芽生えがあれば大切に育てたいという方針を引き続き維持して参ります。各カウンスルの増設委員長も積極的な姿勢をお持ちのようで大変心強く思っております。

新しいお友達が増えるかもしれないという期待を持って増設活動をするということは、参加される方々にもとても大きな感動をもたらしてくれることでしょう。皆様のお知り合いに、学ぶことに興味があり向上することを喜びとされる方がいらっしゃいましたらぜひご紹介ください。私たちがITCから受取っているこの大きな恩恵を、その方達にも分かち合ひましょう。

今、進行中及び活動中の地域は次の通りです。

- カウンスルNo. 8 盛岡地区 前期に芽生えあり、6月に説明会が開かれました。
- カウンスルNo. 4 三原・尾道地区 二ヶ所になる可能性もあります。
- カウンスルNo. 5 四国地区 徳島から広がりを見せ四国にもう一つのクラブをとの強い意欲があります。

広報委員会

I T Cに於ける広報活動とは

委員長 石本 美知子

I T Cは他のことに比べて広報の部分でどうも一歩立ち遅れているようですが、それはI T Cが自己啓発を目的とする教育団体であって、他の団体のようにボランティアを目的としているというように社会的にアピール出来る強力なものを持ちあわせていないことに起因しているところが大きいと思います。

しかし、I T Cの広報というのはメンバーのひとりひとりが受け持つべきものではないかと私は考えています。

即ち、メンバーが社会で活動するなかで「私はI T Cのメンバーです」と言ってI T Cを社会にアピールすること、それが広報活動につながっているのです。そして、それは当然I T Cの一つの目的でもあるI T Cで学んだことを社会に還元する事にもなります。

そういう地道な活動を通じてI T Cというものを一般社会の人達に幅広く知っていただくのが一番I T Cらしい方法ではないでしょうか。

私は近頃、それがかなり社会の中に浸透しているのを感じるがよくあります。

私の所属している大阪地区は、クラブ数もメンバー数も多いからかもしれませんが、メンバーの方達が多方面で活躍しておられるので、意外なところでI T Cのクラブのことを知っていただき、それも高く評価していただいているので驚くと共にとても嬉しくメンバーとして誇らしく思うことがあります。

I T Cの広報活動ってこんなことから始まるのじゃないでしょうか。

翻訳委員会

情報を世界の会員と共有

委員長 難波 久佳

「日本リージョンの翻訳業務は世界にある他の全てのリージョンにはない独特の分野であり、この部門は日本のI T Cの生命線であり重要な必須的業務であります。……」（「日本リージョン事務局業務手引書」より抜粋）

I T Cの公式言語は英語ですから、本部からの文書および資料、雑誌などの出版物はすべて英語で書かれています。ところが、日本リージョン所属の90%近くのクラブが日本語使用です。

そこで、I T C本部からの情報を世界の会員と共有できるように、I T C本部の許可のもとで日本リージョン事務局に翻訳部門が置かれています。今年度は30名の翻訳登録者が分担して、I T Cオールクラブメーリング、I T C教育資料、「I T Cコミュニケーター」の抜粋記事をはじめ、その他会員に有益な文書をさがして翻訳いたします。また、昨年度に引続き千種クラブの有志が今年度の「I T Cコミュニケーター」6巻の中の1巻を全訳してくださる予定です。

日本リージョン第14期通常会計 決算報告書

The 14th Japan Region Financial Report
1995. 8. 1.-1996. 7. 31.

収入の部 Revenues

(単位：円 △：減)

科目 Subject	予算額 Budget	決算額 Actual	増減 Increase or Decrease	備考 Remarks
前期繰越金 Balance Brought Forward	2,896,246	2,896,246	0	
年会費 Dues	7,096,000	7,540,000	444,000	¥4,000 × 1841名 ¥2,000 × 88名
利子 Interest	80,000	18,082	△ 61,918	
事務局会計より From Region Office		0		
大会準備剰余金 Surplus from Conference		623,956	623,956	大会収益金60万円を含む
雑収入 Miscellaneous Income		0		
合計 Total	10,072,246	11,078,284	1,006,038	

支出の部 Expenditures

科目 Subject	予算額 Budget	決算額 Actual	増減 Increase or Decrease	備考 Remarks
会報印刷代・送料 Bulletin Printing & Postage	2,500,000	2,310,257	△ 189,743	
交通費 Transportation				
選出役員 Officers'	900,000	862,910	△ 37,090	
任命役員 Appointed Officers'	120,000	162,556	42,556	含CMTリーダー
常任委員会交通費補助 Committee Members'	450,000	549,538	99,538	含CMTリーダー
役員活動費 Officers' Activity Expenses				
会長 President	150,000	195,582	45,582	リージョン関係電話代含む
次期会長 President-Elect	50,000	22,379	△ 27,621	
第一副会長 1st Vice President	80,000	49,907	△ 30,093	
第二副会長 2nd Vice President	40,000	10,350	△ 29,650	
書記 Secretary	90,000	43,220	△ 46,780	
会計 Treasurer	40,000	20,650	△ 19,350	
議会法規役員 Parliamentary	15,000	4,162	△ 10,838	
編集者 Editor	70,000	94,075	24,075	
会場費 Meeting Room	150,000	25,750	△ 124,250	
配布書類 Region Mails	220,000	250,743	30,743	
常任委員会活動費 Standing Comm. Expenses				
資格認証 Accreditation	10,000	3,860	△ 6,140	
会計監査 Audit	5,000	4,100	△ 900	
予算・財務 Budget & Finance	5,000	280	△ 4,720	
会則・決議 Bylaws & Resolutions	20,000	20,556	556	
選挙 Election	3,000	2,576	△ 424	
増設 Extension	20,000	10,468	△ 9,532	
国際交流 International Relations	10,000	16,461	6,461	
指名 Nominating	20,000	19,913	△ 87	
広報 Public Relations	50,000	53,820	3,820	
スピーチコンテスト Speech Contest	100,000	64,268	△ 35,732	

特別委員会活動費					
Special Committee Expenses					
教育促進	Education Promotion	35,000	23,933	△ 11,067	
通信書記	Recording Secretary	5,000	5,000	0	
PREM		25,000	24,309	△ 691	
ITC基金	ITC Endowment	7,000	6,971	△ 29	
派遣員資格確認	Credentials	7,000	2,729	△ 4,271	
増設補助	Extension Subsidy	150,000	30,000	△ 120,000	
役員研修費	Officers Training	300,000	208,886	△ 91,114	
物品購入費	Purchase of Materials	45,000	35,989	△ 9,011	
役員交替式	Installation	10,000	0	△ 10,000	
CMT出席補助	CMT Attendees Subsidy	550,000	411,078	△ 138,922	20%補助
RMT出席補助	RMT Attendees Subsidy	70,000	41,020	△ 28,980	
ITC大会出席補助					
ITC Convention Attendees Subsidy					
会長	President	50,000	50,000	0	
次期会長	President-Elect	50,000	50,000	0	
スピーカー	Speech Contestant	50,000	50,000	0	
接待費	Hospitality	70,000	19,000	△ 51,000	経費増による
慶弔費	Greetings & Condolences	20,000	0	△ 20,000	
事務局運営費	Office Operation Expenses	1,900,000	1,944,999	44,999	
大会準備	Conference Planning	1,000,000	1,000,000	0	
消耗品費	Expendable	10,000	0	△ 10,000	特別翻訳費、 送料含む
予備費	Reserve Fund	600,246	50,978	△ 549,268	
小計	Sub-Total	10,072,246	8,753,273	△ 1,318,973	
次期繰越金	Balance Carried Forward	0	2,325,011	2,325,011	
合計 Total		10,072,246	11,078,284	1,006,038	

1996年7月31日

第14期日本リージョン会計 Treasurer: 西村利子 (印)

監査の結果上記の通り相違ありません。

1996年9月1日

第14期日本リージョン会計監査 Auditors: 常田道子 (印)、秋山美代子 (印)

日本リージョン第15期通常会計 予算

The 15th General Account Budget 1996. 8. 1.-1997. 7. 31.

収入の部 Revenues

(単位：円)

科目 Subject	予算額 Budget	備考 Remarks
前期繰越金 Balance Brought Forward	2,325,011	
年会費 Dues	7,192,000	4,000 × 1,798
ITC本部奨励金 Praise Money from ITC	10,000	
利子・雑収入 Interest & Miscellaneous Income	20,000	
合計 Total	9,547,011	

支出の部 Expenditures

科目 Subject	予算額 Budget	備考 Remarks
会報印刷代・送料 Bulletin Printing & Postage	2,500,000	
交通費 選出役員 Officers' Transportation	500,000	
任命役員 Appointed Officers' Transportation	80,000	
委員会交通費補助 Committee Members' Transportation	470,000	
役員活動費 Officers' Activity Expenses		
会長 President	150,000	
次期会長 President-Elect	30,000	
第一副会長 1st Vice President	80,000	
第二副会長 2nd Vice President	40,000	
書記 Secretary	80,000	
会計 Treasurer	40,000	
議会法規役員 Parliamentarian	15,000	
編集者 Editor	80,000	
会場費 Meeting Room	100,000	
配布書類 Region Mails	250,000	
常任委員会活動費 Standing Committee Expenses		
資格認証 Accreditation	10,000	
会計監査 Audit	5,000	
予算・財務 Budget & Finance	5,000	
会則・決議 Bylaws & Resolutions	22,000	
選挙 Election	3,000	
増設 Extension	20,000	
国際交流 International Relations	15,000	
指名 Nominating	20,000	
広報 Public Relations	55,000	
スピーチコンテスト Speech Contest	80,000	
特別委員会活動費 Special Committee Expenses		
教育促進 Education Promotion	30,000	
通信書記 Recording Secretary	5,000	
PREM	20,000	
ITC基金 ITC Endowment Fund	7,000	
派遣員資格確認 Credentials	7,000	
1999年世界大会 Convention 1999	5,000	
コンピューターシステム Computer System	5,000	
増設補助 Extension Subsidy	120,000	
役員研修費 Officers Training	300,000	
物品購入費 Purchase of Materials	40,000	
役員交替式 Installation	10,000	
CMT出席 CMT Attendance Subsidy	600,000	
RMT出席 RMT Attendance Subsidy	40,000	
ITC大会出席補助 Convention Attendance Subsidy	150,000	会長、次期会長、スピーカー
接待費 Hospitality	50,000	
慶弔費 Greetings & Condolence	20,000	
事務局運営 Office Operation Expenses	2,000,000	
大会準備 Conference Planning	1,000,000	
予備費 Reserve Fund	488,011	
合計 Total	9,547,011	

1996年8月24日

第15期予算・財務委員会 伊藤匡子、西田富美子

日本リージョン第14期事務局会計 決算報告書

The 14th ITC Japan Office Financial Report

1995.8.1.-1996.7.31.

【事務局運営費 Operation Fund】

(単位：円 △：減)

科目 Subject	予算額 Budget	決算額 Actual	増減 In- or Decrease
収入の部 Revenues			
日本リージョン通常会計より General Accounts	1,900,000	1,900,000	0
日本リージョン通常会計より補填 Supplement of deficit from the General Accounts		44,999	44,999
コピー機使用代金 Income by Copy Machine		17,610	17,610
利子 Interest		1,212	1,212
合計 Total	1,900,000	1,963,821	63,821
支出の部 Expenditures			
事務経費 Office Expenses	100,000	41,978	△ 58,022
翻訳費 Translation Expenses	450,000	454,479	4,479
翻訳部活動費 Translation Activity Expenses	30,000	30,000	0
出版部活動費 Publication Activity Expenses	15,000	15,000	0
資料部活動費 Supply Activity Expenses	30,000	18,888	△ 11,112
マニュアル送料 Manual Distribution Expenses	100,000	95,790	△ 4,210
人件費 Personnel Expenses	400,000	563,200	※ 163,200
交通費 Transportation	20,000	10,680	△ 9,320
電話料 Telephone	80,000	90,046	10,046
事務所家賃 Office Rental Charge	480,000	480,000	0
事務所諸費 Office Sundry Expenses	140,000	114,296	△ 25,704
予備費 Miscellaneous	55,000	49,464	△ 5,536
合計 Total	1,900,000	1,963,821	63,821

※人件費の大幅予算超過は資料処理の急増の為

【資料委員会決算 Supplies】

(単位：円 △：減)

科目 Subject	予算額 Budget	決算額 Actual	増減 In- or Decrease
収入の部 Revenues			
資料売上 Sales of Ed. Materials & Supplies	3,500,000	4,006,808	506,808
名簿売上 Sales of Roster	570,000	684,280	114,280
合計 Total	4,070,000	4,691,088	621,088
支出の部 Expenditures			
出版印刷代 Publication Printing Expenses	1,550,000	1,460,332	△ 89,668
物品資料仕入 Equipment & Supplies	1,400,000	1,378,355	△ 21,645
名簿印刷代 Roster Printing	570,000	594,825	24,825
資料送料 Supplies Distribution Expenses	270,000	274,355	4,355
資料保管料 Charges for Keeping	80,000	80,000	0
予備費 Miscellaneous	200,000	73,337	△ 126,663
教育基金 Education Fund		829,884	829,884
合計 Total	4,070,000	4,691,088	621,088

担当：資料委員長 田嶋邦子

【ITC本部送金依頼金 ITC Hdqrs. Remittance Account】

(単位：円)

収入 Revenues		支出 Expenditures	
収入合計 Revenues Total	7,009,571	本部送金 Hdqrs. Remittance Account	7,064,093
前期繰越金 Balance brought Forward	388,921	次期繰越金 Balance Carried Forward	335,998
利子 Interest	1,599		
合計 Total	7,400,091	合計 Total	7,400,091

【マスターマニュアル印刷積立金 Educational Manual Printing Fund】

収入 Revenues		支出 Expenditures	
マニュアル代 Manual Allotment	449,200	次期繰越金 Balance Carried Forward	620,830
10ドル積立金 \$10 Reserve	171,050		
利子 Interest	580		
合計 Total	620,830	合計 Total	620,830

第14期日本リージョン事務局経理 河津百合

監査の結果上記の通り相違ありません。

1996年8月16日 第14期日本リージョン会計監査 常田道子(印)、秋山美代子(印)

日本リージョン第15期事務局会計 予算

The 15th Japan Region Office Budget

1996. 8. 1.-1997. 7. 31.

【運営費 Operation Fund】

(単位：円)

収入の部 Revenues	科目 Subject	金額 Amount
	事務局運営費 Office Operation Fund	2,000,000
	合計 Total	2,000,000

支出の部 Expenditures	科目 Subject	金額 Amount
	事務経費 Officers Expenses	80,000
	翻訳 Translation Expenses	470,000
	翻訳部活動費 Translation Activity Expenses	30,000
	出版部活動費 Publication Activity Expenses	15,000
	資料部活動費 Supply Activity Expenses	30,000
	マニュアル送料 Manual Distribution Expenses	100,000
	人件費 Personnel Expenses	240,000
	交通費 Travel Expenses	40,000
	電話料 Telephone Expenses	80,000
	事務所家賃 Office Rental Expenses	720,000
	事務所諸費 Office Sundry Expenses	140,000
	予備費 Miscellaneous	55,000
	合計 Total	200,000

【資料 Supplies】

収入の部 Revenues	科目 Subject	金額 Amount
	資料売上 Sales of Educational Materials & Supplies	4,000,000
	名簿売上 Sales of Roster	600,000
	合計 Total	4,600,000

支出の部 Expenditures	科目 Subject	金額 Amount
	出版印刷物 Publication & Printing Expenses	1,600,000
	物品・資料仕入 Purchase of Supplies	1,400,000
	名簿印刷代 Roster Printing	600,000
	資料送料 Supplies Distribution Expenses	300,000
	保管料 Charges for Keeping (8カウンスル資料委員 にFor members of Supply in 8 Councils)	80,000
	人件費 Personnel Expenses	320,000
	予備費 Miscellaneous	300,000
	合計 Total	4,600,000

1996年8月24日

第15期予算・財務委員会 伊藤匡子、西田富美子

日本リージョン第14期資産報告書

Japan Region Assets
1995. 8. 1.-1996. 7. 31.

【日本リージョン基金 Japan Region Fund】

(単位：円)

収入の部 Revenues		支出の部 Expenditures	
科目 Subject	金額 Amount	科目 Subject	金額 Amount
前期繰越金 Balance Brought Forward	2,334,272	次期繰越金 Balance Carried Forward	2,343,635
利子 Interest	9,363		
合計 Total	2,343,635	合計 Total	2,343,635

【日本リージョン教育基金 Japan Region Educational Fund】

収入の部 Revenues		支出の部 Expenditures	
科目 Subject	金額 Amount	科目 Subject	金額 Amount
前期繰越金 Balance Brought Forward	8,599,040	コミュニケーター全訳 Communicator	528,218
利子 Interest	13,193	次期繰越金 Balance Carried Forward	8,913,899
資料関係収支残 Supply Sales Proceed	829,884		
合計 Total	9,442,117	合計 Total	9,442,117

【マスターマニュアル印刷積立金 Master Manual Printing Reserve Fund】

収入の部 Revenues		支出の部 Expenditures	
科目 Subject	金額 Amount	科目 Subject	金額 Amount
前期繰越金 Balance Brought Forward	634,317	次期繰越金 Balance Carried Forward	1,256,823
マニュアル代 Manual Allotment	449,200		
10ドル積立金 \$10 Reserve	171,050		
利子 Interest	2,256		
合計 Total	1,256,823	合計 Total	1,256,823

【事務所設立積立金 Japan Region Office Foundation Reserve Fund】

収入の部 Revenues		支出の部 Expenditures	
科目 Subject	金額 Amount	科目 Subject	金額 Amount
前期繰越金 Balance Brought Forward	2,062,054	次期繰越金 Balance Carried Forward	2,070,326
利子 Interest	8,272		
合計 Total	2,070,326	合計 Total	2,070,326

【その他の資産 Additional Assets】

コピー機 Copy Machine	35,620
資料棚卸し資産 Stock of Supply	5,152,155

第14期 日本リージョン会計 西村利子 (印)

監査の結果適正であることを認めます。

1996年9月1日

第14期 日本リージョン会計監査 常田道子 (印)

秋山美代子 (印)

日本リージョン第14回年次大会 決算書

The 14th Japan Region Conference Financial Report

収入の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	増減(△)額	備考
大会準備補助金	1,000,000	1,000,000	0	リージョン通常会計より
登録費	5,100,000	4,797,000	△ 303,000	6,700 × 710 2,500 × 16 (ゲスト登録費) 1,000 × 1177
欠席協力金	1,000,000	1,177,000	177,000	
利息	10,000	3,819	△ 6,181	
物品販売	100,000	600,000	500,000	
ホテル食事費	9,250,000	8,386,000	△ 864,000	10,000 × 586 (晚餐) 3,000 × 842 (昼食)
雑収入	20,000	5,000	15,000	
合計	16,480,000	15,968,819	△ 511,181	

支出の部

科目	予算額	決算額	増減(△)額	備考
大会準備委員長	50,000	45,792	△ 4,208	
大会準備副委員長	20,000	5,703	△ 14,297	
大会会計	10,000	7,594	△ 2,406	
登録	20,000	19,901	△ 99	
登録会計	1,000	930	△ 70	
食事	10,000	2,724	△ 7,276	
宿泊	10,000	3,200	△ 6,800	
キット	225,000	157,242	△ 67,758	180 × 750 他
プログラム印刷	500,000	500,000	0	
会場備品	8,000	3,100	△ 4,900	
デコレーション	50,000	30,760	△ 19,240	
名札・リボン	25,000	20,702	△ 4,298	
儀典	10,000	9,521	△ 479	
接待	5,000	3,199	△ 1,801	
ホスピタリティ	10,000	9,892	△ 108	
インフォメーション	4,000	2,998	△ 1,002	
ページ	5,000	5,466	466	
写真	30,000	24,634	△ 5,366	
物品販売	5,000	3,896	△ 1,104	
広報	20,000	14,680	△ 5,320	
観光	3,000	0	△ 3,000	
エンターテイメント	200,000	191,770	△ 8,230	
スピーチコンテスト	200,000	189,644	△ 10,356	
ワークショップ	450,000	450,000	0	
VIP接待	120,000	118,086	△ 1,914	宿泊費(4泊分)を含む
受付	4,000	4,000	0	
準備会場費	260,000	247,107	△ 12,893	
ホテル借室料	4,500,000	4,492,136	△ 7,864	
ホテル設備費	250,000	368,000	118,000	会場内配置替え料金を含む
ホテル食事費	9,250,000	8,207,720	△ 1,042,280	
交通費補助	5,000	5,496	496	遠隔地2クラブ3割支給
雑費	40,000	36,750	△ 3,250	投入花料金を含む
予備費	180,000	162,220	△ 17,780	
支出合計	16,480,000	15,344,863	△ 1,135,137	
剰余金		623,956	623,956	リージョン通常会計へ
合計	16,480,000	15,968,819	△ 511,181	

以上の通り報告します。

1996年7月25日

第14回大会会計 鵜飼恵津子、古澤由紀

監査の結果、適正且つ正確であることを認めます。

1996年7月25日

第14期会計監査 常田道子(印)、秋山美代子(印)

ITC会則・常規の修正

Amendment to ITC Bylaws and Standing Rules

会則・決議委員長 沖田道子

- (I) グラスゴーで開催された第55回ITC世界大会での修正案の採決結果は以下のとおりです。
可決—会則修正案1、5、6、7、8、13、23、24、26、31
否決—会則修正案2、3、4、9、15、16、22、32、33、34、35、36、37 常規修正案1、2
委員会に付託（ITC 2000 Committee）—会則修正案11、12、17、18、19、20、21、28、29、30
審議なし（修正案6可決9否決により）又は修正案取り下げ—会則修正案10、14、25、27

- (II) 可決された結果は以下のとおりです。

修正案1. 第4条 会員 C項 終身会員. 3.

「2つ以上のクラブに所属している会員でない限り」を削除する。

修正案5. 第7条 年次大会 D項 大会での投票 1. a. 派遣員

「有資格の各所属クラブ」の後に「及び無所属クラブ」を挿入する。

修正案6. 第7条 年次大会 D項 大会での投票 2. 無所属派遣員

「2. 無所属派遣員」を全文削除する。以下番号を繰り上げる。

修正案7. 第7条 年次大会 D項 大会での投票 3. 役員選出の不在者投票

2つ目の文章に「正式の封筒に入れて」を挿入し、「持ち込まれる。」で文を閉じる。

「そこで大会に代表者を送っていないクラブからの1票として、選挙管理委員会により集計される。」を削除し、「すべての投票用紙は選挙委員会に回され、選挙時に開封され、1票として数えられるまで、封をきらないまま保管される。」を挿入する。。

修正案8. 第7条 年次大会 D項 大会での投票 5. 投票

「及び無所属派遣員」を削除する。

修正案13. 第12条 リージョン E項 役員及び選挙 1. 役員 d

「役員は、連続2期の役職に指名及び選出されることができる。いずれの選出役員も同一役職に連続して2期を超えて就任することはできない。」に置き換える。

修正案23. 第13条 カウンシル E項 役員 3.

「カウンシルの選出役員は、カウンシルの役職の任期中、クラブの選出役員を兼任することができる。」に置き換える。

修正案24. 第13条 カウンシル E項 役員 1.

「会長、」と「副会長」の間に「次期会長又は」を挿入する。

修正案26. 第13条 カウンシル F項 会合 1. 訓練

「訓練を含むものとする。」の後に「スピーチコンテストは1時間まで訓練として認められる。」を挿入する。

修正案31. 第14条 クラブ D項 会員 1. 構成 d.

「1997年8月1日から有効。会員は同時に2つ以上のITCクラブに属することができるが、1つ目のクラブ会員としてすべてのレベルに1人分の会費、費用及び負担金を納めなければならない。2つ目以降の会員としては国際レベルには会費、費用及び負担金の半額をおさめ、他のレベルには会費、費用及び負担金のすべてを適切に納める。会誌に関しては1つのクラブだけに属しているとみなされる。ただし上のレベルでは1つのクラブの代表となるのみである。」と付加する。(修正後の表記)

- (III) ITC会則修正案13の可決により、日本リージョン会則第5条選挙及び役員の任務F項任期2が自動修正となります。

- (I) The results of the action taken on the proposed amendments to the ITC Bylaws and Standing Rules at the Glasgow convention:

Adopted: 1, 5, 6, 7, 8, 13, 23, 24, 26, 31

Referred to ITC 2000 Committee: 11, 12, 17, 18, 19, 20, 21, 28, 29, 30

Lost: 2, 3, 4, 9, 15, 16, 22, 32, 33, 34, 35, 36, 37, Standing Rules 1, 2,

Not considered: 10, 14, 25, 27

- (II) The amendments adopted:

1. ARTICLE IV. MEMBERSHIP SECTION C. Life Members. 3.
Amend by striking "except when multiple membership is requested."
5. ARTICLE VII. ANNUAL CONVENTION. SECTION D. Voting at Convention. 1. a. Delegates.
Amend by inserting ", including Clubs-at-Large," after club in the first sentence.
6. ARTICLE VII. ANNUAL CONVENTION. SECTION D. Voting at Convention. 2. Delegates-at-Large.
Amend by striking paragraph 2 and re-numbering paragraphs 3 through 5 as 2 through 4.
7. ARTICLE VII. ANNUAL CONVENTION SECTION D. Voting at Convention 3. Absentee Ballots for the Election of Officers.
Amend by inserting in the second sentence after the word ballot "in the official envelope" and after the word convention insert a period and strike the remainder of the sentence. Insert a new sentence "All ballots remain sealed until delivered to the elections committee to be opened at the time of the election and counted as one (1) vote."
8. ARTICLE VII. ANNUAL CONVENTION SECTION D. Voting at Convention 5. Voting.
Amend by striking "and delegates-at-large".
13. ARTICLE XII. REGIONS. SECTION E. Officers and Their Election. Paragraph 1. Officers. Sub-paragraph d.
Amend by substitution. d. An officer may be nominated and elected to a second consecutive term of office. No elected officer may serve more than two (2) consecutive terms in the same office.
23. ARTICLE XIII. COUNCILS. SECTION E. Officers 3.
Amend by substitution. 3. An elected council officer may hold elective office at club level during the term of the council office.
24. ARTICLES XIII. COUNCILS. SECTION E. Officers 1.
Amend by inserting "president-elect or" between president and vice-president.
26. ARTICLE XIII. COUNCILS SECTION F. Meetings. 1. Training.
Amend by inserting between the first and second sentence "Speech contests can be counted up to one (1) hour of training."
31. ARTICLE XIV. CLUBS. SECTION D. Membership, Paragraph 1. Composition. Sub-paragraph d. Amend by adding. d. A person may belong to more than one ITC club at one time, provided the member pays all dues, fees and assessments at all levels of ITC for one membership, and half dues, fees and assessments to the international level and all dues, fees and assessments, as appropriate, to other levels of ITC for subsequent memberships. With regard to the magazine, this member shall be considered as belonging to one club only. However, a member may represent only one club at any higher level. PROVISIO: To become Effective August 1, 1997.

- (III) The mandatory change of the Japan Region Bylaws resulting from action taken at the Glasgow convention:

ARTICLE V. Election and duties of officers. Section F TERM 2 of the Japan Region Bylaws shall be amended automatically according to the amendment 13 adopted.

第55回 I T C 世界大会報告

ITC Convention Report

I T C 世界大会に参加して

千種クラブ 棚橋 てつ代

その日のスコットランドの空は、爽やかに澄み渡り、暑さに茹り名古屋を脱出して、グラスゴー空港に降りたった私達を、I T C 会員とその家族の方々が迎えて下さった。仲間とタクシーに乗り、ヒルトンホテルまで10分程の道のり。ここで最初のハードルが待っていた。グラスゴー郊外で生まれ育ったという運転手。まくしたてる英語がまるで独語のようだ。スコットランドは同じ英国でも、イングランドとは、全く独立した歴史、文化を持っており、ケルト語の影響を受けた英語は別世界の言葉に聞こえる。

【プレツアー】翌日私はI T C 主催のツアーに参加した。バス1台40人足らずだったが米国を始め豪州、ニュージーランド、南アフリカ、オランダ、ギリシャ、ベルギー、アイルランド、カナダなど世界中の人々が参加していた。ロックローモンド湖やスコットランドが生んだ偉大な詩人口バート・バーンズの発生の地を訪ねる旅だった。田園風景に魅せられながらの旅は、バスの仲間ともすぐに打ち解け、同じI T C の会員であるというだけで友達になれる、素晴らしい旅でもあった。そしてこの中に、後に国際役員に当選する南ア共和国のブレンダさんとそのご主人、大会運営の幹部、研修会のリーダー、各国の派遣員の方々がいた。ホテルの玄関前には三本のポールが立ち並び、中央にヒルトン旗、左側にI T C 旗、右側にスコットランド旗が、ぞくぞくと各国から訪れる会員、その家族、抱き合いキスしながら再会を喜び合う人々を、はためきあってまるで歓迎しているかの様だった。

【レジストレーション】登録をする為、受付へ向かう間にも何人かの人々が「ハイ」と気がるに声を掛けてくれる。名前、クラブ名、国名を書いた名札に、派遣員には赤いリボン、初めての参加者にはオレンジのリボンが付く。

【ウエルカム・パーティー】バグパイプというスコットランド独特の楽器に先導され、伝統的なキルトに身を包んだ人々のパレード、そしてカントリーダンスでパーティーは始まった。愛らしいアイルランドの民族衣装の少女達、この地の人々の心のこもった手作りの温かさが伝わって来る様だった。踊りの好きな会員達は共に踊ったり歌ったりして宴は夜の更けるまで続いた。

【会則及び常規の審議】ともすれば退屈になりがちなこの種の審議も、ユーモラスなこの一言で始まった。“Let's begin the game!” それまでのビジネスの堅苦しい雰囲気は途端に和らいだ。三日間にわたり続けられた審議は、一人一人が異なった個性を持ち、意見のくい違いを良しとし尊重し合う欧米社会と、日本の教育、文化の違いを強く感じた。大会登録費の10ドル、二重会員の会費等、白熱した意見が飛び交う中、発言を求められた世界会長のモートンさんは「会員の皆さんは大会期間中自由にプログラムに参加し、教育を受けられます。しかし私達役員は朝7時からミーティングがあり、何も他の事は出来ません。でも大会費は払っています」とおっしゃった。会場は一瞬シーンと静まりかえった。

【選挙】 一番驚いた事は選挙にはご主人の積極的な協力が有効であるという事。奥様の名前入りのTシャツを着て選挙運動する男性に私は目を見張った。昨年の日本リージョン大会に来日され日本人にもなじみの深いオーストラリアのジェーン・ハリスさん。温厚で人望もあり、当選はまちがいないと思っていたが、事前の演説に迫力を欠き落選。因みに当選なさった南ア共和国のブレンダさんの演説は、非常にアグレッシブなものだった。

【スピーチコンテスト】 予選は18人のスピーカーが三組に分かれ、三つの部屋で同時に行われた。タイトルが直前に告げられる3分間の即興スピーチ。今回のタイトルは“Opportunity Knocks but Once”これは一見簡単そうだが、深く考えると非常にむづかしい。問題は but の解釈だ。“only”の意味にとると「チャンスは一度だけ」となり一期一会に近い意味になる。しかし but には“except”の意味もあり、この場合は意味が全く逆になり「一度だけではない」となる。正解は、このタイトルは疑問文ではないが実は反語になっていて「チャンスは一度であろうか、なかろうか」となるのだそう。日本代表の西村さん、実力者だけに意味を深読みしすぎて混乱なさった様だ。即興のスピーチは恐怖だ。私は彼女にもう一度拍手を送りたい。翌日行われた本選のスピーカーは勝ち残った6人。推敲に推敲を重ねて練り上げられたスピーチは完成度も高く、随所に散りばめられたユーモアで会場の笑いを誘う技術も心憎い。レベルの高さに圧倒され自分の無力さを思い知らされた。

【教育セッション】 色々なクラスが用意されていたが、私はディベートを含め3回の研修会に参加した。ディベートのタイトルは「農夫にとって妻とトラクターはどちらがより有益か」だった。良いディベーターとは必ず良いスピーカーである。緊張して追いつめられた時もジョークでかわす達人ぞろい。私は声も出なかった。他の研修会も一方的に聞いているだけというものはなく、必ず発言を求められる。眠気もふっ飛ばす様なスリルに、夜になっても頭はまだ回っていた。

【インスタレーションパンケット】 広い会場の前後には二つのステージが作られたうえ、多数の会員が出席したため、晩餐会は身動き出来ない程込み合っていて窮屈だった。就任式は華やかにとり行われた。役員の方々はいずれ劣らぬ雄弁家ぞろいだ。中でも会長のモートンさんは英語も美しく、会話センスは群を抜いていた。世界大会とはいっても、すべてが英語という以外は雰囲気、規模、その他日本リージョン大会とかわらない。裏を返せばそれだけ日本の大会運営、組織、スタッフ、すべてが優れていると言える。

【閉会式】 壇上に並んだ各国の国旗が返還されるセレモニーで、私は成り行きで何と日本の旗手になってしまった。「私如きの出る幕ではない」と何度も辞退したが…。すでに旗手の事前の説明、練習は終わっており、私はオランダ代表のミックさんに、手順を聞いた。「三段階段を上がり、国旗を右向きに受け取り、左向きに持ちかえる。中央の花道を歩く時は国旗が下がらない様に、そして貴賓席の直前では敬意を表して、旗先を下げ、床と平行にする。会場を出る時は、旗を垂直に下げる等々。」やはり私は旧モデルの日本人らしく、役目は無事に終わったがその間一度も笑わなかった。他国の代表は皆、笑顔をふりまいていたらしい。帰国後オリンピックの閉会式を見ていたら、有森さんは満面に笑みをたたえていた。良い思い出を作る事、それが人生ならば私は沢山の友と楽しい思い出を得た。自分の未熟さも思い知った。「若い時代は老後の為にある」と言った英国の詩人ブラウニングの言葉を今後の励みにしたい。

グラスゴー世界大会スナップ集



ITC世界大会スピーチコンテスト報告

ITC Convention Speech Contest Report



好機の神様は、前髪だけ！

柏クラブ 西村 郷子

予選会場に入る直前、緊張している私を心配して、数人の女性が私を囲み、前から、右から、左から、「リラックスして!」「深呼吸をなさい」「大丈夫、自分の身近な出来事を話せばよいのよ」と。しかし、ああ何とした事、最悪の予想的中。その前夜、与えられる題の意味が解らなかつたらどうなるのかしら?三分間立つたまままで、歌でも歌うしかないな、などと、軽率な事を思ったりして、そうなる可能性も充分あると考えるべきであったのに、不用意で、不注意な自分を大いに恥じる事になりました。

予選には、各部屋およそ、150人程の聴衆の入る三部屋が用意され、各7~8人のコンテストメンバーが即興スピーチを競います。この大勢の人前で予選をするという事も、私にとっては、思いもよらない事だったのは、これ又、事前に情報をきちんと集めなかつた不注意のそしりをまぬかれません。会場へはいるや、演壇のプログラムリーダーが“Kuniko Nishimura, Opportunity knocks but once”とアナウンス。Opportunity だけが大きく聞こえたように思いました。ページの人が笑顔で私の腕をぎゅっと組み、演壇に向かって早足で歩きます。途中もう一度アナウンス、「えっ? but once? at once?» 冷静を失ったまま演壇へ。デスクの上に小さな字で題が書いてありましたが、ああ昨夜の予感が当たってしまった!の思い強く、立ち直れぬまま一巻の終り、万事休す。

あとは、何をしゃべったのかよく覚えていませんが、同情と、笑いと、親切が塊ったような複雑で、ほろ苦い大きな拍手をいただき涙がポロリと一つ落ちました。「Opportunity の神様は、前髪だけが生えていて、後髪はないのだから、チャンスは機を逃してはいけないのよ!」と、息子達に言っていた私は、与えられた題そのものの、体験をした事になりました。

“Opportunity knocks but once”

Kuniko Nishimura, Kashiwa Club

“Relax”, “Take a deep breath”, “Don’t be nervous!” “You can speak about your personal experience on the title.” I, who seemed to have been very nervous, was surrounded and encouraged by so many kind hostesses while I was waiting for my turn of the impromptu speech near a door of the ballroom B Glasgow Hilton Hotel.

But, Oh, what a shame! The worst imagination that I made the night before came true that night. I should have thought more seriously that there was a possibility I would not understand the meaning of the title and should have prepared for the worst case.

The contestants of the preliminary contest, 22 people this year, were divided into 3 groups. Each room had about 150 seats and the contest took place in a very formal style in front of a large audience. Without any reasons, I had believed the PRELIMINARY would be done in a small room in a casual way. I should have collected more precise information about the contest. I was careless again. On entering the room, the program leader announced “Kuniko Nishimura, Opportunity knocks but once.” I could hear well only the first word “opportunity”. A page lady held my arm tight smilingly and we started to walk fast to the stage. On the way, there was the 2nd announcement. But I was already too upset to be calm. On the stage I was in total confusion and do not remember what I spoke that night.

It was on my way back home when my favorite proverb flashed upon me that “Opportunity has hair in front, but is bald behind, if you meet her, seize her by the forelock”.

カウンスル会長メッセージ

Messages from Council Presidents



***** ❁ カウンスルNo. 1 ❁ *****

「好奇心」

会長 竹内 宏子

「1999年の世界大会が日本で開催される。」このおおきなニュースと共に、カウンスルNo. 1 第24期は始まりました。

名古屋の地は、初めてITCが創設された場所であり、歴史あるクラブからフレッシュなクラブまで11クラブあります。会員数は現在272名。No. 1は名古屋を中心としてクラブが点在し、地理的にも比較的まとまっているカウンスルです。

今期のテーマを「好奇心」と致しました。

ITCは時代の流れと共に進歩向上し、私たちは社会に向けて視野を広げ成長していかなければなりません。珍しい事、未知の事柄に対して私たちが抱く関心は、前進していくのに必要な感情です。今期の目標としまして「会員の増強」「事務の簡素化」「プログラムの充実」をあげました。プログラムにつきましては、会員の要望が年々高くなっております。経験豊かな会員から、新しい会員まで「好奇心」を持ってチャレンジして頂けるプログラムをと、委員会は計画しております。

また、クラブの充実を図るためにも、クラブはよりよいコミュニケーションを持つ場であること、会員同志が協力して活動できる場であるように、役員会は努力して参りたいと思います。

***** ❁ カウンスルNo. 2 ❁ *****



「心豊かに ITC—Put Your Heart Fully into ITC」

会長 堀 容子

早いもので阪神大震災から1年有余を経過致しました。カウンスルNo. 2の中には、1995年1月からの1年間は大きな痛手の中、夢中で過ごされた会員もたくさんおられます。街はかなり復旧してきたようには思われますが、西宮、芦屋、御影等にはまだまだ生々しい傷痕がいたるところに見られ、災害の影響の大きさをつくづく感じさせられます。そして私たちはあの時、お互いのコミュニケーションがいかに大切であるかを身をもって体験致しました。

カウンスルNo. 2は前期15周年の節目を迎え、心新たに16年目の第1歩を踏み出すこととなりましたが、今期のテーマは「心豊かにITC」と致しました。お互い出会いの中、研鑽を重ねるとともに、心のふれあいを大切にし、まことのITCの心をあらためて考えてみたいと思っております。

今年はカウンスルとクラブという縦糸にクラブとクラブという様々な横糸を組み合わせ、尊敬と思いやりの心を忘れずにお互いのコミュニケーションをますます深めながら、カウンスルNo. 2という美しい布地を織っていきたく願っております。

今期図らずもカウンスル会長という重責をおおせ付かりました中で、会員の皆様が心地よく参加して頂けるような例会を目指し、そのためには、まず自分自身を磨いて少しでも成長し、微力ながらお役にたつことができたらと思っております。

-----❀ カウンシルNo. 3 ❀-----



「プラス思考と優・裕・有」

会長 井出 智美

「言葉を愛し、優美に洗練して話すこと」これがITCのモットーです。新しい会員でご存知無かった方が以外に多いのに驚きました。この理念は、ITCをこよなく愛した多くの会員に受け継がれて来ました。発展の一途に新しい風が吹き込まれ、様々な変革が見られます。しかし、いかなる時にもITCのこの目標と、良きカラーを育てて行くのが会員の責務だと思います。今のITCは余りにも学ぶ事が多く、また仕事も繁雑過ぎます。

何が大切で、何が不用か？大きな課題となって参りました。私は創設者の理念をもっと重視し、組織にも個人にも良いコミュニケーション作りこそ大切なものと考えます。それが会員の継続性を促し向上に導くものと確信しています。コミュニケーションの原点を見つめ直し、テーマを「プラス思考と優・裕・有」としました。明るく前向きな思考力を育てる事、心、言葉、態度に優しさを、又、考え方や心に余裕を持って、良き友、良き時間を共有出来る事に感謝が必要です。技術や能力を伸ばすのみでなく、まず心の成長に努力をし、一年の終りには多忙と言う言葉を充実に置き換えられるよう期待しています。

ITCの会員でいる事が誇れるよう、優雅な言葉、礼儀、品位、誠実、思いやり、これ等を大切に、磨かれたカウンセルNo. 3を目指しスタート致しました。

「プラス思考と優・裕・有」を合言葉に……。

-----❀ カウンシルNo. 4 ❀-----



「学び合い、わかち合い」

会長 佐山 昌子

カウンセルNo. 4は、前期に徳山クラブがチャーターされ、この第9期は、10クラブ、251名でスタートしました。そして今また尾道に増設の気運が高まっているとの嬉しいニュースがはりました。

今年度のカウンセル例会は、福山—岡山—福岡（博多）—広島の地で、順に開催予定です。長い距離と時間を乗りついで集う多くの会員の熱意にこたえ、今期のテーマは「学び合い、わかち合い」といたしました。

例会では、コミュニケーションの基本である「ことば」を深くほりさげ、全員参加のプログラムを計画しております。共に学び、その学んだ事をわかち合って、更にそれを生かして地域社会へも広げてまいりたいと願っております。

次に活動目標は、1. カウンシル例会の簡素化、2. クラブの充実、といたしました。

入会当初考えていた以上に、ITCに費やす時間が多くなり、生活を占めるようになりました。そこで、事務の簡素化を手始めに、無理、無駄のない運営を実践したいと考えております。

クラブの充実には、まずフルメンバーにすること、そしてクラブ間の交流を深めるカウンセル例会で、あい集い、楽しく学び、多くの事をわかち合って下さるよう願っております。

-----❀ カウンシルNo. 5 ❀-----



「華やかに躍動」

会長 中村 博子

I T Cに入会して一番よかったと思う事は？との質問に78%の会員は友達が増えた事を挙げられます。クラブでは30人、カウンセルではその何倍かの人と友達になります。人生は出会いであり、その出会いの中で、感じ取る何かが自分の味にも絡がって来ると思います。人と人との出会いは何にもかえがたい心の財産です。

カウンセル例会には、是非とも出席して他クラブとの親交を暖めて頂き、全会員が華やかに躍動する舞台を作って行きたいと思えます。僅か4回の公演ですが、出し物は新カウンセル物語です。第一話はカウンセルで活動しやすいメンバー作り、第二話はメンバーに活動しやすいカウンセル作り、第三話は他カウンセル交流です。それにはフットワーク（足を使つての情報）ネットワーク（各クラブ間の情報）チームワーク（役員一同の結束）この三つをフルに生かして、舞台の幕は開くのです。

しかし、キャストは会員の皆様です。どうか会員の皆様の一人一人が、その役割を精一杯に演じて頂く事により、毎例会が素晴らしい、大きな感動が味わえるのです。一人一人の華やかな躍動こそ、素晴らしいカウンセル運営となるのです。さあ！気持ちのやさしい、生き生きとした人達の集まりで新カウンセル物語の幕を上げましょう。

-----❀ カウンシルNo. 6 ❀-----



「視線を高くのびやかに」

会長 中野 知子

チャーター以来18年目を迎えるクラブから5年目のクラブまで英語クラブを1クラブ含め、カウンセルNo. 6は第9期目のスタートを8クラブで迎えました。与えられた役割に挑戦し、積極的にこなす40代、50代の専業主婦を中核の力とし、20代の大学生の感性をスパイスに、I T C歴15年以上の超ベテランの知識を原動力に、No. 6のメンバーは学んできたことを、豊かに楽しめる時期に入ってきたといえます。

メンバー同志が磨きあい高めあう私達のI T Cが、社会のなかではどんな位置をしめているのかしら？ということを考えていきたいと思えます。I T Cで学び身に着けたことがどこかで私達の将来の力となり社会とつながるきっかけになる、そんな活動の展開を祈ります。身近だけでなく時に目を上げ遠くを見渡し、自分の場所が見付かれればそこで余裕をもって力を発揮する、そんな希望を込めて「視線を高くのびやかに」と今期テーマを選びました。

I T C活動の基本である準備を高い視線から見ることでより簡素に行うことができ、それはより深く行なえることにつながり、例会当日メンバーはのびやかに考え、のびやかにプログラム参加できることが願いです。魅力あるNo. 6と魅力あるメンバーを多くの方々にご紹介いただく機会として、カウンセル例会をオープンにする試みも立てております。メンバーのパワーを信じつつ。

-----❀ カウンシルNo. 7 ❀-----

「可能性を求めて」

—新しい自分を見つけましょう—



会長 三保 聖諭子

歴代会長のリーダーシップと勤勉で有能かつ個性的な会員により育まれてきたカウンセルNo. 7は、第9期を迎えました。大きな節目の年を前にして、今期は自分自身を見つめ直し、更なる前進をしたいと思っています。

「人は自分の中に沢山の良いものを持っている」と言われます。しかし表に現れているのは氷山の一角、ほんの僅かなものしか現れていません。今期は是非自分自身気付かなかった自分の中の良いものを引き出すため、大いに自己啓発していきたいと思えます。そこで今期のテーマを「可能性を求めて」とし、サブテーマを「新しい自分を見つけましょう」と致しました。人からしてもらい受け身ではなく、自分から進んで何事にも対応していく姿勢、能動でありたいと思えます。ITCの主旨である会員一人一人の向上を目標とすれば、仲間と共に切磋琢磨して、そこに自ずとより良いコミュニケーションが生まれてくるでしょう。

今期カウンセルNo. 7の皆様がカウンセルのみならずクラブにおいても、またITC以外でも自ら進んでお役を受け、心の通ったコミュニケーションが出来ますよう、お手伝いをしたいと思っています。

この一年間皆様と共に素晴らしい「可能性を求めて」共に協力しあって学んで参りましょう。

-----❀ カウンシルNo. 8 ❀-----

「多様性の尊重」



会長 目羅 てる子

カウンセルNo. 8には12クラブが所属しています。英語クラブが4つあり、男性会員もいます。有職者が多いため平日の夜や日曜日に例会を行うところもあり、クラブ毎にさまざまな特色があります。各クラブがそれぞれの特色を生かしながらカウンセル全体として一つにまとまり発展していきたいという願いをこめて、今期のテーマを「多様性の尊重」といたしました。

活動目標は次の3点です。

1. 教育プログラムの充実 参加してよかったと思えるプログラム、クラブに持ち帰って参考になるプログラム、を目標とします。
2. 事務の簡素化 プログラムは面白いけれど事務は煩雑、という声があります。必要なものは残しながら簡素化を図ってみたいと思えます。
3. 無理のないPREM活動 背伸びしてクラブを増設してもその一方で会員数の維持に苦労することがあります。本来のITC活動に支障をきたさないPREM活動を心がけます。

カウンセルは、会員が例会に参加してカウンセルに対する意見や感想を寄せ合い共に切磋琢磨しながら相互の向上を図るところだと思えます。所属クラブとのコミュニケーションを大切にしながら、会員が身近に感じる風通しのよいカウンセルになるよう、一年間頑張ります。

もっとリージョンを知りたい

リージョンとは

徳島クラブ

徳島クラブは第4期をむかえます。発会よりまだ日も浅く、クラブ→カウンスル→リージョン→国際レベルへの位置付けと、リージョンに於て他クラブの方々と交流出来ますことを楽しみにいたしております。

当クラブは四国という地域がら、リージョン大会への出席者に限りがあることが最も残念なことでございます。又、今後この地域にもクラブを増設して頂き、将来はカウンスルまでもという希望も出ております。

リージョンとの出会い

盛岡クラブ

昨年2月に発会した盛岡クラブはその数か月後の6月に行われたリージョン東京大会に9名の参加者を送りました。クラブの例会もままならない私達にとって、いきなり目にした全国大会は素晴らしいの一語に尽きました。ムダのない手際の良い運営に目を見張り充実した有意義なプログラムに感動の連続でした。

クラブのチャーターの時、大変お世話頂いた小林令様がリージョン会長でいらしたので、遙か彼方の存在に思っていたリージョンや役員の方々を、とても身近に感じました。リージョンを理解し親む一番良い方法はリージョン大会に参加することだと思います。

来年の大会は震災から立ち上がった神戸です。是非大勢で参加したいと思っています。

もっと、リージョンを知りたい

福岡クラブ

貴女のクラブにとってリージョンとは何かとの問いに対して、私自身ははっきりとした答えが出せなかった。そこで会員に同じ質問を試みた。大半は「よくわからない」という返答である。しかし、或るリージョン大会出席経験者から、「リージョンとはITCの集大成でありクラブやカウンスルで学んだ事がリージョンで花開く。それを目標に、もっと努力すべきである」という意見がでた。やはりより深く理解するためには数多くの大会に出席し経験を積むべきであろう。そのためには地方都市でのリージョン大会を開催して頂き、一人でも多くの会員が出席しリージョンに対する理解を深めるチャンスが与えられる事が望まれる。

ITCって何?

刈谷クラブ

ITCって何?と問われても私は一言で答えられない。いつも魅力あるITCメンバーの方々と出会い感動しつつ、ITCってまだまだ“秘めたる花”状況下にあるのではないのでしょうか。例えば“世界女性会議”といえはすぐに頭にうかんでくるように、ITCも、理念や活動が一言で表現され、理解していただける何かアイデンティティを持つことが今や求められていると思いますし、21世紀に向けてITC日本リージョンは「人」とのコミュニケーションのレベルから「社会」や「世界」とのコミュニケーションのレベルへと広げていってほしいとおもいます。

以上の事を実現するのに具体的に提案させていただくとすれば、リージョン大会のスピーチコンテストのジャッジを全部外部から広い分野にわたっておよびいただきたい。そうすればITCメンバーは世の中の動きにそって評価され続けるでしょうし、そしてITCとはこういうものですよとまわりからかたづけられるでしょう。

「集まろう、神戸」 Meet Together in Kobe



大会準備委員長 柳川 公子 (甲南)

第15回リージョン大会は、1997年6月10日(火)、11日(水)に神戸で開かれます。

第1回の大会が名古屋で開かれて以来、神戸、大阪、京都、東京の各地をめぐる、回を重ね、早くも15回を迎えようとしています。神戸では5度目の開催となります。

昨年の大震災の折には、皆様方からの励ましやお見舞いを有難うございました。

その神戸でまた、リージョン大会が開けるようになったことを心からの感謝と共に本当にうれしく思っています。

会場となる神戸ポートピアホテルは、ITC歴の長い方にはお馴染みですが、海に造られた人工島に立地し、後日ご案内いたしますが、アクセスも多様です。また、来春、ホテルの中に国際会議場が出来ますので開場ホヤホヤの新しい会議場でビジネスやスピーチコンテストをおこなう予定でございます。乞ご期待!

年に一度、全国各地から皆さんが集まり、よりよいコミュニケーションをはぐくみながら、充実したプログラムに参加し、「今年も来て良かった」と思っていただけになる大会になるよう願っています。また、神戸の観光、買物、グルメの楽しさも味わっていただけるように、多彩な情報も用意してお待ち申します。

今年の名古屋大会をはじめとして、歴代の大会関係の方々を経験を礎にさせていただいて大会の準備を始めます。楽しむ気持ちで準備をし、いい大会を皆様に楽しんでいただければいいなと思っています。

ひとりでも多くの方が訪れて下さることが神戸を元気にする力となります。来年6月、復興が進んだ神戸へ、みなさま、お集まりくださいませ。

Kimiko Yanagawa (Konan), Coordinator

The 15th Region Conference will be held on June 10th (Tue.) and 11th (Wed.) 1997, in Kobe. We had the first Conference in Nagoya, and now we are going to have 15th one, through Kobe, Osaka, Kyoto and Tokyo as the sites of the Region Conference. It is fifth time to be held in Kobe.

When the Hanshin Earthquake happened last year, we had lots of sympathy and encouraging messages from members. We really appreciated all of your kindness.

It's wonderful for us that the Conference will be held in earthstruck Kobe again. The KOBE PORTOPIA HOTEL as the Meeting Place is on Port Island (a man made island), as of course the members with long careers in ITC already know. As there are several ways to get the Hotel, we will give you information about access later on.

Next spring the International Conference Hall is to be opened next to the Hotel, so the business meetings and speech contests are to be held there—in a brand new Hotel!

As the members get together from all over the country once a year, we want them to foster better communication, to participate in substantial programs, and to feel "I am very happy to attend the Conference this year, too." Besides the Conference, a lot of information about sight-seeing and gourmet food will be prepared.

We have just got down to our work on the basis of successive Conference's experience. We will work hard with love and heart of pleasure to make it successful. To visit Kobe is to help in its recovery. We are looking forward to seeing all of you. "Meet Together in Kobe."

会長：竹内宏子 〒470-01日進市岩崎台1-1902 Tel. 05617-2-6307 Fax. 05617-2-6527

	月日(曜日)	場 所	ホステスクラブ	プログラム予定
第1回	10月28日(月)	東山会館	名古屋・千種	講演「インタビューのこつ」 インタビュー「世界大会参加者に聞く」
第2回	1月29日(水)	東山会館	葵・刈谷	ワークショップ「物忘れにさよなら」
第3回	4月25日(金)	東山会館	名城・浜松	スピーチコンテスト
第4回	6月24日(火)	東山会館	錦・ぎふ	クラブのベストプログラム発表

所属クラブ：11クラブ

クラブ名 認証番号	正会員数 使用言語	テーマ	曜日・時間・例会場	会長氏名・電話番号・住所
名古屋 273	29 日本語	近未来に夢を、 そして今	第2月曜日 13:00～ 15:00 東山会館	荒木富美子 Tel. 052-361-7000 Fax. 354-3555 〒454名古屋市中川区八熊通6-36
葵 2565	29 日本語	積極的な行動を	第4水曜日 10:00～ 12:00 ルブラ王山	榎村元子 Tel.052-833-2438 Fax. 835-3455 〒名古屋市天白区天白町八事裏山124-15
錦 2669	30 日本語	Let's enjoy challenging	第2火曜日 10:30～ 12:30 東山会館	奥田小夜子 Tel. 052-231-5707 Fax. 201-3173 〒460名古屋市中区錦1-4-28
栄 3099	17 日本語	理解と協調と ほほえみと	第3金曜日 13:00～ 15:00 東山会館	横田滋子 Tel. 052-798-9257 〒464名古屋市守山区脇田町610
名城 3129	27 日本語	Be yourself	第2金曜日 10:30～ 12:30 ルブラ王山	新城久美子 Tel.052-915-2567 Fax. 916-5666 〒462名古屋市中北区辻本通3-22-1
東山 3323	29 日本語	実現のとき	第3木曜日 13:00～ 15:00 ルブラ王山	松井葵 Tel. 052-853-0432 Fax. 853-0463 〒467名古屋市瑞穂区松月町4-9-3
浜松 3379	13 日本語	目ざめのITC	第3月曜日 13:30～15:30 浜松福祉文化会館	鈴木三枝子 Tel. 053-454-1601 Fax. 454-9079 〒432浜松市鳴江町61
飛騨高山 3454	29 日本語	響きあう心で	第2月曜日 13:30～15:30 北陸銀行高山支店	森下道代 Tel. 0577-32-1590 Fax. 32-8020 〒506高山市本町3-50
ぎふ 3516	26 日本語	今、あなたは何の 言葉を聴こうと していますか	第1火曜日 10:30～12:30 レストラン杉山	三ヶ尻純子 Tel.058-263-5246 〒500岐阜市若宮町1-3
千種 3530	19 英語	進んで知識を分か ちあいましょう	第3土曜日 14:00～ 16:00 日本リージョ ン事務局	岩田みつ Tel.052-841-3014 Fax. 852-4868 〒466名古屋市昭和区長戸町1-13
刈谷 3546	24 日本語	創造sheになろう	第3火曜日 10:30～ 12:30 刈谷市民会館	水越弥生 Tel. 0566-22-5413 Fax. 24-7828 〒448刈谷市寺横町2-71-2

会長：堀 容子 〒665 宝塚市南口2-8-26 Tel. & Fax. 0797-72-2379

	月日(曜日)	場 所	ホステスクラブ	プログラム予定
第1回	10月31日(木)	宝塚ホテル	宝塚	ワークショップ(効果的な文書の作り方)
第2回	1月28日(火)	ポートピアホテル	甲南	ワークショップとリサーチスピーチ
第3回	4月26日(土)	ポートピアホテル	阪神・松山	スピーチコンテスト
第4回	6月27日(金)	ポートピアホテル	御影	役員就任 ストーリーテリングとディスカッション

所属クラブ：9クラブ

クラブ名 認証番号	正会員数 使用言語	テーマ	曜日・時間・例会場	会長氏名・電話番号・住所
阪神 1954	26 日本語 英語	誠実な心と責任ある行動で Action with Integrity and Responsibility	第1金曜日 13:30～15:45 山村サロン	泉和子 Tel. 078-851-8054 Fax. 851-8014 〒658 神戸市東灘区御影町城ノ前1458
神戸 2173	14 英語	Let's be United (力を合わせて)	第2土曜日 10:00～13:00 新神戸オリエンタルホテル	藤原栄子 Tel. & Fax. 078-594-3433 〒651-11 神戸市北区鈴蘭台南町 5-4-40
イースト 神戸 2673	22 英語	On the same planet Earth	第3木曜日 10:30～12:30 日興証券西宮北口支店	藤木桂子 Tel. 0798-48-0130 〒663 西宮市甲子園町20-9
甲南 3077	26 日本語	I'm OK. You are OK.	第4木曜日 10:30～12:30 芦屋市民センター	井上明子 Tel. 0797-89-0824 〒665 宝塚市中山桜台2-14-1
六甲 3228	20 日本語	育てよう 育てられよう	第3土曜日 14:00～16:15 神戸市産業振興センター	村田昭子 Tel. 0798-52-4951 〒662 西宮市甲東園3-1-4-505
宝塚 3360	24 日本語	出会いは楽し Encounter, it's Fun!	第2火曜日 13:30～15:30 宝塚市立女性センター	大塚勢津子 Tel. 0727-95-0325 〒666-01 川西市丸山台1-2-40
御影 3464	14 日本語	向上しましょう Let's make Progress!	第2火曜日 10:30～12:30 みどり銀行御影支店	船本純子 Tel. 078-854-2398 〒658 神戸市東灘区住吉台41-1-301
三田 3534	28 日本語	6年目の チェックポイント	第1土曜日 10:00～12:00 市民フラワーセンター	中田敬子 Tel. 078-985-3391 Fax. 985-3081 〒651-15 神戸市北区道場町塩田2554
松山 3581	15 英語	Further improvement (もっと上手に)	第2月曜日 10:30～12:30 愛媛県国際交流センター	中野まり Tel. & Fax. 0899-64-7243 〒791-02 愛媛県温泉郡重信町横河原 302



会長：井出智美 〒567 茨木市北春日丘1-2-31 Tel. & Fax. 0726-23-0563

	月日(曜日)	場 所	ホステス クラブ	プログラム予定
第1回	10月18日(金)	ホテル竹園 芦屋	芦屋	ワークショップ「書くことの楽しさ」 I T C世界大会報告
第2回	1月17日(金)	ポートピアホテル	ポート神戸	講演 良かった教育
第3回	4月17日(木)	ポートピアホテル	舞子	スピーチコンテスト エンターテイメント
第4回	6月30日(月)	ポートピアホテル	姫路	役員交代式 シンポジウム&フォーラム 外国人を交えて「異文化を考える」

所属クラブ：8クラブ

クラブ名 認証番号	正会員数 使用言語	テーマ	曜日・時間・例会場	会長氏名・電話番号・住所
関西 2566	30 日本語	新しい出発 響きあう刻	第2水曜日 13:00～15:00 宝塚市立 女性センター・エル	竹原仁子 Tel. 0798-73-1958 〒662 西宮市久出ヶ谷町9-27-301
芦屋 2755	21 日本語	今、輝きをもって	第4水曜日 13:00～15:00 日興証券西宮支店4F	山中恵枝 Tel. & Fax. 0797-32-5210 〒659 芦屋市春日町13-5-504
西宮 3160	20 日本語	豊かな時の流れに	第1火曜日 13:00～15:00 夙川公民館	鈴江恵 Tel. & Fax. 0798-53-7684 〒665 宝塚市仁川高丸2-6-8
姫路 3292	29 日本語	英知と和をもって	第2火曜日 13:00～15:00 兵庫信用金庫本店8F	岡本淳子 Tel. & Fax. 0792-35-1165 〒672 姫路市飾磨区栄町58-1
尼崎 3337	24 日本語	豊かな心情 —いつも新鮮に—	第4火曜日 13:00～15:00 大和証券尼崎支店	山中良子 Tel. & Fax. 06-421-0001 〒661 尼崎市塚口町3-36-3
舞子 3341	18 日本語	笑顔で一步前へ	第2月曜日 13:30～15:30 垂水年金会館	角田喜美子 Tel. & Fax. 078-793-7156 〒654-01 神戸市須磨区菅の台7-12-3
しらさぎ 3493	22 日本語	和の心で	第3火曜日 13:00～15:00 姫路市市民会館	吉田和子 Tel. 0792-92-5477 〒670 姫路市中地29
ポート神戸 3590	21 日本語	創意と創造	第2金曜日 10:30～12:30 神戸市産業振興センター	中川由華美 Tel. 06-624-1554 Fax. 251-0266 〒546 大阪市東住吉区山坂2-21-4

会長：佐山昌子 〒703 岡山市湊381-21 Tel. & Fax. 086-277-3051

	月日(曜日)	場 所	ホステスクラブ	プログラム予定
第1回	10月24日(木)	福山ニューキャッスルホテル	瀬戸内	川柳、クラブ役員紹介、ITC世界大会報告
第2回	1月29日(水)	岡山国際ホテル	岡山	手話、知っ得クイズ
第3回	4月22日(火)	アークホテル博多ロイヤル	福岡	第9回スピーチコンテスト、音楽
第4回	7月4日(金)	ホテル広島ガーデンパレス	安芸	役員交代式、研修会、クラブ自慢のプログラム紹介

所属クラブ：10クラブ

クラブ名 認証番号	正会員数 使用言語	テーマ	曜日・時間・例会場	会長氏名・電話番号・住所
九州 2674	19 日本語	新しい波へつないで	第3金曜日 13:00～15:30 ホテルニューツルタ	片山一子 Tel. & Fax. 0977-67-3971 〒874 別府市中須賀東町3-1
ひろしま 3171	28 日本語	共に前進	第3木曜日 13:00～15:30 広島市婦人教育会館	坪島奈美江 Tel. & Fax. 082-255-0052 〒734 広島市南区宇品海岸2-15-17
福山 3227	29 日本語	新しき旅立ち	第3金曜日 13:30～15:30 福山ニューキャッスルホテル	豊田麗子 Tel. 0849-23-2945 Fax. 28-9659 〒721 福山市西深津町5-8-13
岡山 3331	30 日本語	より深い理解と調和	第2木曜日 13:00～15:00 岡山国際ホテル	佐藤幸枝 Tel. 086-272-1431 Fax. 273-8731 〒703 岡山市門田屋敷1-7-26
安芸 3406	19 日本語	輝いて和	第3火曜日 13:00～15:00 広島市婦人教育会館	大島静代 Tel. & Fax. 082-879-5689 〒731-01 広島市安佐南区毘沙門台 2-15-8
大分 3417	28 日本語	見直しと変革 —10周年さらなる 飛躍の前に—	第3土曜日 13:30～15:30 大分市コンパルホール	森山照代 Tel. & Fax. 0975-45-0046 〒870 大分市荏隈526
岡山あくら 3484	20 日本語	しぜん・讃歌・参加	第3水曜日 13:30～15:30 岡山国際ホテル	米倉ミチル Tel. & Fax. 086-255-1528 〒700 岡山市津島西坂1-2-31
瀬戸内 3545	25 日本語	II Stage・ 絆を深めて…	第2金曜日 13:30～15:30 福山ニューキャッスルホテル	板谷洋子 Tel. & Fax. 0849-51-9424 〒720 福山市明王台5-182
福岡 3611	23 日本語	心に太陽を	第4土曜日 13:30～15:40 福岡市立婦人会館	田中満津子 Tel. 0942-72-3716 Fax. 72-3136 〒838-01 福岡県小郡市小郡689-25
徳山 3632	30 日本語	飛躍	第3火曜日 13:00～15:00 ホテルサンルート徳山	黒川美暉子 Tel. 0834-21-2009 Fax. 31-8807 〒745 徳山市五月町9-6

【カウンスルNo. 5 例会とクラブ案内】

会長：中村博子 〒563 池田市五月丘1-1-5 Tel. 0727-51-4825 Fax. 0727-52-2190

	月日(曜日)	場 所	ホステスクラブ	プログラム予定
第1回	10月30日(水)	新阪急ホテル	城北	視覚補材「地球交響曲」、ITC世界大会報告
第2回	1月30日(木)	ホテル日航大阪	堺東	パネルディスカッション「インターネット」
第3回	4月22日(火)	ホテル日航大阪	北大阪	スピーチコンテスト、エンターテイメント
第4回	7月2日(水)	ホテル日航大阪	帝塚山	役員交代式、ワークショップ、クラブ研修会

所属クラブ：10クラブ

クラブ名 認証番号	正会員数 使用言語	テーマ	曜日・時間・例会場	会長氏名・電話番号・住所
大阪 2754	30 日本語	翔ぶ	第3月曜日 13:30～15:30 アークホテル	城本 都 Tel.06-678-0050 〒558 大阪市住吉区帝塚山西1-8-3
北大阪 3113	22 日本語	友愛、切磋琢磨	第2火曜日 13:00～15:00 ホテルサンルート梅田	中濱純子 Tel. 0727-81-4420 〒664 伊丹市中野北2-5-22
豊中 3264	23 日本語	和顔愛語	第3水曜日 13:30～15:30 千里阪急ホテル	森山道子 Tel. & Fax. 06-831-3287 〒565 豊中市新千里南町1-1 A1-1306
南大阪 3356	28 日本語	ニューウェイブ	第4月曜日 13:30～15:30 ハートンホテル心齋橋	小八木利子 Tel. & Fax. 0797-22-5308 〒659 芦屋市山手町27-1 山手ハウス403
城北 3359	18 日本語	当精進一心	第2水曜日 13:30～15:30 守ロプリンスホテル	柏原春代 Tel. & Fax. 0742-48-6876 〒631 奈良市西登美ヶ丘6-15-17
梅田 3395	19 英語	We are the World	第3火曜日 10:30～12:30 ホテルサンルート梅田	中島美緒子 Tel. & Fax. 06-831-4494 〒565 吹田市藤白台1-1 D30-104
千里 3455	22 日本語	きらやかに	第3金曜日 14:00～16:00 千里阪急ホテル	野村悠美 Tel. 06-852-8744 Fax. 852-7926 〒560 豊中市宝山町20-23
帝塚山 3487	28 日本語	笑顔で躍進	第3木曜日 13:30～15:30 ホテル・アウィーナ大阪	高野孝子 Tel.06-541-0556 Fax. 532-7454 〒550 大阪市西区南堀江1-25-18
堺東 3509	24 日本語	肩の力をぬいて	第1火曜日 13:30～15:30 ホテル・リパティプラザ	梶川沁心 Tel. 0724-38-0023 Fax. 37-2861 〒596 岸和田市作才町1099
徳島 3597	28 日本語	“らしく” から “ならでは”	第3火曜日 13:30～15:30 阿波観光ホテル	岡田勝子 Tel. 0886-25-1222 Fax. 22-7088 〒770 徳島市住吉1-2-60

会長：中野知子 〒631 奈良市登美ヶ丘1-6-9 Tel. & Fax. 0742-45-0772

	月日(曜日)	場 所	ホステスクラブ	プログラム予定
第1回	10月28日(月)	同志社新島会館	平安	I T C世界大会報告、パネルフォーラム
第2回	1月27日(月)	奈良ロイヤルホテル	奈良	音楽療法(セラピー) 講師 荒井敦子氏
第3回	4月24日(木)	京都タワーホテル	都	スピーチコンテスト
第4回	6月30日(月)	センチュリーホテル	北摂	役員交代式、講演 堀田力(つとむ)氏

所属クラブ：8クラブ

クラブ名 認証番号	正会員数 使用言語	テーマ	曜日・時間・例会場	会長氏名・電話番号・住所
京都 2824	29 日本語	感性豊かに	第3金曜日 13:30～15:30 京都タワーホテル	中村武子 Tel. 075-701-8473 Fax. 701-9970 〒606 京都市左京区松が崎今海道町 24-2
平安 2914	29 日本語	カラフルな花束	第3木曜日 13:30～15:30 同志社新島会館	阪本東久子 Tel. 075-241-0111 Fax. 241-3624 〒604 京都市中京区両替町三条上る
都 3009	25 日本語	心ひろがれ	第1木曜日 10:30～12:30 京都タワーホテル	三村敦子 Tel. 0742-46-5472 〒631 奈良市西登美ヶ丘6-1-7
奈良 3154	27 日本語	1・2・3(ひ・ふ・み)、 夢と実り	第4水曜日 13:00～15:00 奈良ロイヤルホテル	佐藤和子 Tel. 0742-46-7921 〒631 奈良市東登美ヶ丘5-13-2
北摂 3394	25 英語	Try to learn and do something useful everyday 自ら習って 毎日何か役立つ事をして みよう	第2木曜日 10:30～12:30 総合市民学習交流センター	高山敦子 Tel. 0799-62-0534 〒656-21 兵庫県津名郡津名町志筑 新島6-68
サタデー 3423	22 日本語	それぞれのI T C	第3土曜日 16:00～18:00 同志社新島会館	岡本邦仁子 Tel. 075-781-4914 〒606 京都市右京区田中上柳町18
琵琶湖 3528	19 日本語	健康的にこちよく	第4金曜日 11:00～13:00 大津プリンスホテル	岩井悦子 Tel. 0774-33-1755 Fax. 31-6300 〒611 宇治市五ヶ庄芝ノ東15-34
鴨川 3552	23 日本語	初心にかえって 一歩前進	第3月曜日 10:30～12:30 同志社新島会館	上山きよ子 Tel. 075-381-0027 Fax. 381-8700 〒615 京都市西京区川島有栖川町33-2

会長：三保聖論子 〒683鳥取県米子市河崎1286-4 Tel. 0859-29-1572 Fax. 0859-24-4380

	月日(曜日)	場 所	ホステスクラブ	プログラム予定
第1回	10月18日(金)	出雲ロイヤルホテル	出雲	ワークショップ
第2回	2月6日(木)	米子市文化ホール	境	討論会
第3回	4月18日(金)	ホテルニューオオタニ鳥取	とっとり砂丘	スピーチコンテスト
第4回	7月4日(金)	倉吉シティホテル	倉吉	役員就任式・講演

所属クラブ：8クラブ

クラブ名 認証番号	正会員数 使用言語	テーマ	曜日・時間・例会場	会長氏名・電話番号・住所
鳥取 2990	27 日本語	初心にかえる	第4金曜日 10:00～12:00 ホテルニューオオタニ鳥取	荻野春子 Tel. & Fax. 0857-22-2715 〒680鳥取市川端1-206
米子 3268	29 日本語	楽しく学びましょう	第2水曜日 10:00～12:00 米子国際ホテル	直野規子 Tel.0859-34-6551 Fax. 33-7243 〒683米子市加茂町1-22
松江 3358	30 日本語	言葉にいのちを	第2木曜日 10:30～12:30 ホテル一畑	澄田邦江 Tel. 0852-21-3492 Fax. 27-6652 〒690松江市北堀町241
倉吉 3400	27 日本語	昨日・今日そして明日へ	第2火曜日 10:00～12:00 倉吉シティホテル	宮川伸子 Tel. & Fax. 0858-22-4706 〒682倉吉市津原410
境 3435	22 日本語	感動をよみがえらせて 爽やかに	第2金曜日 13:30～15:30 境中央公民館	岩田愛子 Tel. 0859-44-3556 Fax. 44-5577 〒684境港市東本町18-1
米子マNDER 3436	26 日本語	温故知新	第2月曜日 13:00～15:00 大和会館	新宮雄子 Tel. & Fax. 0859-35-8046 〒683米子市新開2-10-40
出雲 3492	27 日本語	煌めきと和	第4月曜日 13:00～15:00 出雲ロイヤルホテル	石野富子 Tel. 0853-23-1245 〒693出雲市天神町594-10
とっとり砂丘 3551	19 日本語	多様な発想とこころみ	第3火曜日 10:00～12:00 ホテルニューオオタニ鳥取	廣田富子 Tel. 0857-22-2939 〒680鳥取市卯垣132-7



会長：目羅てる子 〒214川崎市多摩区菅稲田堤3-19-29 Tel. 044-944-9164

	月日(曜日)	場 所	ホステスクラブ	プログラム予定
第1回	10月28日(月)	芝弥生会館	青山・筑波	ディベート
第2回	4月下旬	芝弥生会館	柏・サンデー	スピーチコンテスト
第3回	6月下旬	芝弥生会館	千葉・東葛	各クラブの今期のプログラムの中でよかったものを再演する

所属クラブ：12クラブ

クラブ名 認証番号	正会員数 使用言語	テーマ	曜日・時間・例会場	会長氏名・電話番号・住所
東京 2668	29 日本語	発見のよろこび	第3火曜日 11:30～ レストラン・ シャトー南青山	佐野千賀子 Tel. & Fax. 0436-23-3859 〒290 市原市西広 393-8
筑波 3150	22 英語	Establish your Identity	第2火曜日 13:00～ 筑波研究交流センター	古賀民子 Tel. & Fax. 0297-48-5206 〒302-01 北相馬郡守谷町薬師台 3-19-2
青山 3151	24 日本語	共に語ろう	第4火曜日 11:30～ レストラン・ シャトー南青山	和田訓江 Tel. 043-272-5358 〒262 千葉市花見川区幕張町 5-417-222-418
柏 3363	29 英語	Deeper and Wider Communication	第3金曜日 10:00～ 柏市勤労会館	白垣栄子 Tel. & Fax. 0471-73-1873 〒277 柏市増尾台 2-20-2
千葉 3393	16 英語	Self-Restructuring	第3金曜日 13:00～ 柏市中央公民館	加藤三紀子 Tel. 045-711-6963 Fax. 711-7645 〒232 横浜市南区大岡 3 丁目 21, 2-204
サンデー 3403	11 英語	The highway to success is a toll road	第3日曜日 14:00～ 柏市勤労会館	柴田ひさ Tel. 0474-87-3359 〒276 八千代市ゆりの木台 4-13-8
東葛 3418	17 日本語	新たなる出発(たびだち)	第2水曜日 10:00～ 旭町近隣センター	松尾はるみ Tel. & Fax. 0471-46-6992 〒277 柏市豊上町 5-21
菫崎 3529	20 日本語	心と言葉と コミュニケーション	第2木曜日 19:00～ 菫崎市文化ホール	山口久美子 Tel. & Fax. 0551-28-5439 〒407-01 北巨摩郡双葉町竜地 798-179
彩玉 3585	17 日本語	為せば成る	第3水曜日 13:30～ 熊谷福祉センター	今村明子 Tel. 0485-22-2114 〒360 熊谷市平戸 812-5
つくば紫峰 3587	10 日本語	継続は力なり。されど現 状維持は後退なり。	第3水曜日 13:00～ 春日公民館	高力栄子 Tel. 0298-51-9855 〒305 つくば市竹園 3-502-202
横浜 3591	29 日本語	じぶん発見	第2金曜日 13:00～ レストラン「かをり」	相川真貴子 Tel. & Fax. 03-3753-8070 〒146 東京都大田区久が原 3-17-16
盛岡 3622	25 日本語	寛大に こまやかに さりげなく	第3木曜日 18:30～ 盛岡中央公民館	関富美子 Tel. 0196-51-3101 〒020 盛岡市西下台町 1-18

日本リージョン資料目録

1996. 8. ~1997. 7.

番号	品名	価格	番号	品名	価格
A1	標準クラブ会則	250	C12	基礎を楽しく・ボイス トレーニング	250
A2	標準カウンスル会則	250	C13	上手な聴き方のワークショップ	250
A3	標準リージョン会則	250	C14	スピーチ作成のワークショップ	250
A3-a	日本リージョン会則	250	C15	ストーリーテリング	300
A3-b	Region Bylaws & Standing Rules (Eng.)	250	C16	評価者の訓練のための概要	250
A4	I T C会則 (国際)	250	C17	ニューズレターとその作成	300
			C18	カウンスルサービスビューロー 運営と組織	200
B1	資格認証課程 (新)	800	C19	カウンスルコーラー機構と運営	300
B2	議事法マニュアル	1500	C20	テストを受けるためのヒント	200
B3	クラブ役員マニュアル	800	C21	デモンストレーション議事例会と 特別プログラム	200
B4	カウンスル運営研修マニュアル	650	C22	ファイルの方法	300
B5	クラブ運営研修マニュアル	650	C23	ヒストリーブックとスクラップ ブックのガイドライン	150
B6	カウンスル会合 ホステスクラブ便覧	350	C24	効果的なレポートの仕方	250
B7	儀典と礼儀	400	C25	効果的で興味をかき立てられる プログラムにつくるための秘訣	250
B8	プログラム作りのアイデア第1版	600	C26	議会法規役員の任務と責任	100
B9	カウンスル役員と委員会 マニュアルとプログラムの概略	800	C27	マイクロホンの使い方	150
B10	スピーチコンテストの規則と 任務	250	C28	ディベートのテクニク	300
B11	役員就任式	200	C29	役員就任式のワークショップ	250
B12	I T Cクラブを設立しましょう	800	C30	議事運営手順の基礎知識	300
B13	リージョン大会計画	800	C31	グループ討論をリードするため の準備	300
B14	リージョンマニュアル	500	C32	1時間例会	250
B15	オリエンテーションマニュアル	1000	C33	創設者のメッセージ	200
B16	クラブ新設への手引き	1200	C34	即席スピーチを準備する	250
B17	増設リーダーのハンドブック	800	C35	会話一役に立つ芸術	250
B18	広告宣伝のための手引き	300	C36	評価のワークショップ	250
B19	教育マニュアル付録	1000	C37	話術を磨く 熟練したスピー カーになるための助言	400
B20	プログラム作りのアイデア第2版	500	C38	テーブルトピックスの冒険	300
B21	リーダーシップの向上	650	C39	スピーチコンテスト必要書類 一式	300
B22	ワークショップの様式	650	C40	効果的な会合運営	350
B23	会合の企画者のためのハンド ブック	650	C41	組織化生活と時間を上手に やりくりする方法	500
B25	I T Cクラブ増設方針および 手順マニュアル	900	C42	討論の進行と統制についての 学習	300
C1	概要	100	C43	機能する役員会の哲学	350
C2	I T C用語	300	C44	I T C教育及び訓練資料の 独創的利用法	250
C3	議事運営手順ゲーム	500	C45	効果的な委員会機能	350
C4	会合のA B C	200	C46	感謝・祈り・インスピレーション	200
C5	クラブ計画	300	C47	クラブ教育一会計監査	150
C6	クラブの良いプログラム作成目標	250	C48	新入会員導入式	200
C7	クラブ例会の実演・説明	250	C49	語彙研究者の教え	350
C8	教育委員長のための教材	250	C50	運営手段一対立を乗り越えて	350
C9	自分自身の目標を決める— しようと思う気持ちがあれば 成し遂げられる	150	C51	会員補充と保持	350
C10	P R E M (プレム) プロジェクト— その実行方法	400	C52	ファッション解説	200
C11	基本を楽しく・日常のスピーチ 場面	150	C53	資格認証課程 (手引書)	350
			C54	伝達技術の向上	350
			C55	表彰のアイデア	300
			C56	広報とその目標	300
			C57	自己表現	350

C58	スピーチダイナミクス	350
C59	今日の話題	300
C60	継続会員活動委員会	300
C61	食後のスピーチ	250
C62	説得するスピーチ 納得させる スピーチ	250
C63	予算—その方法	200
C64	「創設者の月」プログラム	350
C65	マーケティングとは…みんなの 責任	250
C66-A	創造力を使いましょう	350
C66-B	指導力を向上させる方法	350
C66-C	優れたパブリックスピーカーに なろう	350
C66-D	広報活動のABC	350
C66-E	主張することについて	350
C66-F	会合を成功させる方法	350
C66-G	対人関係を向上させる方法	350
C66-H	自尊心について知っておくべき こと	350
C66-I	議事運営手順の a-b-c	350
C66-J	決断力を向上させる方法	350
C67	基本的な評価訓練	400
C68	スピーカーを紹介する	200
C69	逸話を利用しましょう	300
C70	T E N T I P S	300
C71	ネットワーク	250
C72	議事法教育への助言	250
C73	視聴覚補材	250
C74	創設者のメッセージ	200
EPC No. 1	役員のあり方	100
EPC No. 2	クラブ議事録のサンプル	100
EPC No. 3	議事法を識る会	450
EPC No. 4	I T C クラブ例会の手順	100
EPC No. 5	会計マニュアル	800
C-E	旧教育マニュアル (英語版)	2000
C-J	旧教育マニュアル (日本語版)	2000
D1	スプーン	3000
D2-a	クリヤーブック A 4	380
D2-b	クリヤーブック B 5	350
D3	はがき (1 パック 10 枚)	100
D4	便箋 B 5 サイズ (1 冊 50 枚)	300
D5	便箋 A 5 サイズ (1 冊 50 枚)	600
D6	報告用便箋 A 4 サイズ (1 冊 50 枚)	300
D7	たて型封筒 (1 束 20 枚)	200
D8	よこ型封筒 (1 束 10 枚)	200
D9	黄色角 3 封筒 (1 束 10 枚)	200
D10	カラーファイル	250
D11	メモ帳	200
D12	青色角 2 封筒 (1 束 10 枚)	250
D13	便箋 A 4 サイズ (罫線入り)	300
D14	便箋 A 4 サイズ	300
D15	I T C 日本リージョン会員名簿	650
D16	日本リージョン沿革史	500
D17	テレホンカード	700

101	資格認証英語版	1200
301	感謝状	200
303	クラブスピーチコンテスト 表彰状 (ブルー)	200
304	クラブスピーチコンテスト 表彰状 (金)	300
304A	クラブスピーチコンテスト 表彰状 (銀)	300
404F	パーストプレジデントピン	600
404G	パーストオフィサーピン	600
412	クラブスピーチコンテスト ウイナーピン	600

1) 教育資料及び物品の販売は昨年度同様に、各カウンスル例会会場で資料委員から代金引き替えでお受け取り下さい。クラブ会計が注文をまとめ、カウンスル例会の30日迄前に、各カウンスルの資料委員に同封した規定の申込用紙に記入して申し込んで下さい。年間行事を考慮して、早めに申し込んで下さい。

(新しく作成した規定の申込用紙は、品番と単価を記入したB4サイズです)

2) 至急ご入用の場合、クラブ会計より直接リージョン事務所資料委員会に郵便で申し込み下さい。クラブ会計宛に送料着払いで発送致します。事務員は火・木曜日の午前中におります。FAX等は、短い業務時間に差し障りのないようご協力下さい。

3) 今期より郵便貯金総合通帳に変わり、払込手数料が割高となります。ご了承下さい。(注：郵便為替ではありません)

3) ブローチは世界大会準備のための品です。下記の通帳に払い込まないで下さい。

申込先：〒461名古屋市東区3-25-20
ニューコーポ千種橋503号
I T C 日本リージョン事務所
Tel. 052-936-8750

払込先：郵便貯金総合通帳
12100 57285801
日本リージョン資料委員会
委員長 小笠原生子

ニュースステーション NEWS STATION



ITCニュース・ITC News

グローバル・コネクションより

本年度目標：E + E + E = E

新しい展望で、新しい技術を身につけて、昔からの問題に新しい解決を見出すために、ITC役員が選んだ目標は、Expand (広げる・増設) Empower (力を与え・権利を委託) Enhance (引き立て・高める) することによって Enthusiasm (熱意・活気) を引き出すことです。

また通信はFax、E-mail 或はのろのろ郵便で行います。E-mailのアドレスがあればお知らせ下さい。近いうちに、インターネットに私個人のホームページを開設するつもりでいます。私はコンピュータネットワークの張り巡らされた未来空間 (サイバースペース) における最初のITC会長になります。

来る年度の成功 (Success) を心から祈ります。“あなた” = “U (you)” がなければ成功 (Success) はありません。

From Global Connections

Goals for the year: E + E + E = E

Expand, Empower and Enhance, and you will generate Enthusiasm are the goals chosen by the ITC Board as we all look at NEW PERSPECTIVES in order to develop NEW SKILLS and find NEW SOLUTION to old problems.

We are also going to communicate, via fax, E-mail or snail mail. If you have an E-mail address, please write to me at the address shown below. I will have my own Home Page on the Internet in a short time, the first ITC President in cyberspace.

2824 Arbutus Road, Victoria, B.C., Canada V8N 5X2

Tel: 604:477-8341 Fax: 604: 477-8350 E-mail: morton @islandnet.com.

With best wishes for success in the coming term, (without “U” there is no success.)

ディヴィジョンIVニュース・News from Division IV

リージョン・チーム交換

リージョン間のアイデア交換を今年も続けます。日本リージョンは、下記のリージョンが割り当てられています。カウンスル・クラブの皆様、ご質問があれば私に直接、手紙を下さっても結構です。

(注) 手紙の一部はコピーをして、ccでリージョン会長に送付してください。

Region Team Exchange

The exchange of ideas between regions will be continued this year. Japan Region has been assigned the following regions.

Land O'Lakes (President: Lynne Richmand)
Pacific Northwest (President: Irene Smmorenborg)
Rio Grande (Ida A. Artambide)
Two Oceans (Mauareen Dubber)

Councils and Clubs you may let me know directly if you have any questions.

cc (copies) of all the letters forwarded outside Japan Region, should be sent to Japan Region President.

今期日本リージョンは新しい展望をもって組織運営の簡素化を推進し、事務局運営のシステム化を実現させたいと願っています。会員の皆様のご理解なしでは実践できませんが、先ず、コンピューター導入の第一歩を踏み出したいと思っておりますので、よろしくご協力の程、お願いいたします。

Japan Region is going to simplify ITC management with new perspectives and realize the systematization of Japan Region Office Management. We are taking the first step at the moment. However without your assistance there is no success.

(日本リージョン会長 野田絢子)

From Lilian Morton, International President

To President Aya Noda and members of Japan Region,

I would like to take this opportunity to thank all of you for your wonderful hospitality and kindness shown to me on my recent trip to your beautiful country. The sightseeing trip, organized by your International Relations Committee under the leadership of Mrs. Yamadera, was outstanding and enjoyable. I especially enjoyed seeing the older cities and the lovely countryside and having the opportunity to meet so many ITC members. The shopping was great, the food was delicious, and the people were very friendly.

I would also like to thank those many ITC members who presented me with gifts on my visit. I would like to thank each of you in person, but as that is not possible at this time, I would like to say that when I look at each and every gift, it reminds me of you and of my exciting trip to Japan. I hope that I will be able to return before too long.

Domo Arigato Gozaimashita.

Lilian Morton

リリアン・モートン ITC 国際会長より

野田絢子会長並びに日本リージョンの皆様へ

この機会を利用して皆様の美しいお国を訪問した際の暖かい歓迎とご親切の御礼を申し上げます。山寺様はじめ国際交流委員会が企画して下さった観光ツアーもまた格別で大変楽しいものでした。古い町並みと美しい田園風景、そして何より大勢の ITC メンバーにお目に掛かれたことが印象的でした。ショッピングが楽しく、お食事が美味しく、皆様がとてもフレンドリーでした。

訪問の際、贈物を下さった ITC 会員の方々にも深く御礼申し上げます。お一人お一人に御礼を申し上げたいのですが、このような形でお伝えする失礼をお許し下さい。頂いたもの一つずつ拝見するたびに、皆様のこと、そして日本旅行を思い出さずにはられません。また是非訪れたいと願っております。どうもありがとうございました。

リリアン・モートン

基金活動は続いています

1968年に設立された ITC 基金は、1977年には寄付も含めて目的が大きく広がり、ITC 本部建物を購入するまでになりました。そして1996年に ITC 本部建物の返済金支払いが完了し、3月16日にアナハイムの ITC 本部に於いて盛大な祝賀パーティが行われた事は、会員にとって大変嬉しいニュースでした。しかし基金が設立された本来の目的は、新しい教育プログラムや機器の開発を助成するためであり、新しい形の訓練が要求されている今こそビデオやオーディオテープの作成等に基金は必要であり、生かされているのです。基金活動は続いています。

基金活動に協力するには、次の方法があります。

1. 個人やグループからの自主的な寄付 2. 創設者のインナーサークルへの参加
3. Eピンをご覧になりましたか。Eピンは、ロイヤルブルー地の中心に、デザイン化されたE (Endowment と Education の E) が金色で書かれ、白の縁取りには組織の名が金色で書かれています。このスッキリした美しいピンは25ドル以上寄付した方に進呈されます。

寄付は任意ですが、ITCの発展のために、そして私達会員がより進んだ訓練を受けられるために一層のご協力をお願いいたします。 (ITC基金委員長 星野佐登)

ITC 2000 Committee—Structured for Success

The 2000 Committee is a new International Level committee that was announced at the Glasgow Convention. It is the successor to the ITC Strategic Planning Committee. The purpose of the new committee is to produce plans for a more flexible organization to meet the differing needs of ITC members worldwide, and to enable ITC to meet the challenges of the coming Century.

The Committee will take the recommendations of the Strategic Planning Committee, and seek out ideas from the worldwide membership. All aspects of ITC will be considered. At the Glasgow Convention the ITC 2000 Committee Chairman Jean Turner announced that the Committee would study the following:

- 1) Structure of all levels of ITC; 2) Composition and operation of Boards at all levels; 3) Streamlining of reporting procedures; 4) Ways to expediate the sending of information to clubs; 5) Internet usage; 6) Standardizing education materials

During business discussion of the proposed amendments to the ITC bylaws, several were referred to this Committee:

11 & 12—Eliminating or restructuring the Regions (28, 29 & 30-connected)

17 & 18—Region Conferences

19 & 20—PREM

21—Eliminating the Council level

The purpose and membership of the Committee was further discussed after Convention at the July Board Meeting, and a preliminary report will be made to the October Board meeting. Articles will appear in the Communicator this year, and there will be a report, and possibly action proposals, at the 1997 Convention.

The Committee is composed of members from around the entire ITC world, to ensure that views from all Regions are considered. I feel very honoured to have been appointed to this committee.

The ideas and view of Japan Region members are particularly important. Our Region is the largest and one of the most successful. For us, with almost 2000 members, the idea of eliminating either the Council or the Region level may seem strange. However, mention was made at Convention of a Region in North America with less than 200 members—about the size of one of Japan Regions Councils! For so few members to run both Council and Region levels is obviously too much of a burden. Hence, the need for a flexible structure that can cover the needs of both these extremes.

All members—PLEASE take the time to think creatively about the future of ITC, and to discuss it with your fellow Club and Council members. What structure would YOU like to see in place? The Committee wants to hear as many views and ideas as possible—so if you have any ideas or comments, private or collective, please send these to me, in Japanese or English, so that I can truly represent our part of the world.

Anne Issott (Hanshin)

ITC 2000年委員会—成功への構造

ITC 2000年委員会は、新しい国際レベルの委員会で、グラスゴー大会でその設立が、発表されました。これは、ITC Strategic Planning Committeeに代わるものです。この新しい委員会の目的は、世界各地のITC会員の多様な要求に、より柔軟に対応出来る組織を立案し、来るべき世紀におこる様々な変化に対応できるITCにしようとするものです。

この委員会は ITC Strategic Planning Committeeの提案を採用すると共に、世界中の会員からの意見を求めます。グラスゴー大会で、ジーン・ターナー ITC 2000年委員会委員長は、以下の

ことを検討すると発表されました。

1) ITC全レベルの構造、2) 全レベルの役員の構成及び運営、3) 報告手順の流れ方、4) クラブへの情報伝達の促進の方法、5) インターネットの活用、6) 教育資料の標準化。

ITC会則修正案審議に際して、幾つかがこの委員会に付託されました。

修正案11、12 リージョンの削除ないし再編成(28、29及び30に関連)

修正案17、18 リージョン大会

修正案19、20 PREM

修正案21 - カウンシルレベルの削除

この委員会の目的及び会員のあり方について大会のあと7月の役員会で審議されました。そして準備段階の報告が10月の役員会に提出される予定です。これに関する記事は今年のコミュニケーターに掲載される予定です。さらに1997年の大会において報告と活動の提案が掲載されることになっています。

この委員会は世界中のITC会員より委員を選んで構成しすべてのリージョンの視点を反映するものです。私は、この委員の一人に任命されたことをとても誇りに思います。

日本リージョン会員の考えかたや、見解は、特に重要です。われわれのリージョンは最大でかつ最も成功しています。2000人近い会員のいる日本リージョンにおいては、カOUNシルやリージョンをなくすということは奇妙に思えるかもしれません。しかしながら、北アメリカにおける、あるリージョンが200人以下日本の一つのカOUNシルと同じ規模一であると大会で述べられました。このような少ない会員でカOUNシルとリージョンの両方を運営することは明らかに負担が大きすぎます。それゆえに柔軟性のある構造が、これら両方の極端な状態に必要なのです。

会員みなさま、どうかITCの将来について創造的に考えてください。そしてみなさまのクラブおよびカOUNシルの方々とこのことについて話し合ってください。

あなたなら、どのような組織であればよいと思われますか？

この委員会は、いかなる見解、考えかたをも可能な限り、お聞きいたします。ですから、もし何か提案か、ご意見がありましたら、個人でも、団体でも、日本語でも、英語でも、私までお送りください。そうすれば、私は、世界のこの地域を代表して活動出来ると思います。

アン・イソット (阪神)

日本リージョン事務局通信

事務局長を3年連続して担当いたします。日本リージョン事務局と事務局が設立されて7年目に入ります。事務局経理・小笠原生子さん(東山)、資料委員長・江崎恵子さん(東山)、出版委員長・鶴飼恵津子さん(名古屋)が担当してまいります。それぞれ郵便局口座が変わりましたのでご注意ください。1996-1997、日本リージョン会員名簿の最後のページに事務局案内を載せていますので、ご利用ください。事務局の業務について少し紹介いたします。

事務局では翻訳委員会が毎年ITCの教育資料の中から適当と思う資料をリージョン会長、翻訳委員長、事務局長相談の上、選択し、登録している会員によって翻訳され、監修された後、出版委員会に回されます。

出版委員会は印刷所と交渉、見積もりを取り、部数を決めてオーダーし、校正等、出来上がる迄

を担当します。翻訳料や印刷代、人件費等加算して、事務局長、資料委員長も相談の上、価格を決めます。又在庫の少なくなった資料の再版もおこないます。

完成した資料は資料委員長の監督の下に各カウンスルの資料委員によって販売されます。事務局では事務員の吉川さんが発送、在庫の管理をおこなっています。

翻訳委員会は教育資料翻訳の他、4月と10月のオールクラブメールやコミュニケーターの記事の抜粋翻訳、一年に一冊全巻翻訳を日本の会員のために行っています。

事務局経理はITC会費や入会金のドルによるITC本部への送金やITCの資料、物品の購入申し込みを代行しています。日本語のマスターマニュアルを新入会員に送る仕事もしていますが、これらの仕事全て奉仕でおこなわれています事をご記憶ください。(事務局長 鈴木宏子)

ニューズレター・コンテスト

今年のRMTで、多くのカウンスル編集者より、他カウンスルのニューズレターから刺激を受けるためにも、ニューズレターのコンテストを行ってみてはという希望が出されました。リージョンではその意向に添うよう検討いたしました。しかしニューズレターの順列をきめるには、カウンスルによってそれぞれ会報にたいする条件が違うこと、また専門家に評価していただかなくては、正しく公平な評価が出来ないことなどを考慮し、優劣をつけるのは見合わせました。その代わりにITCの会員に「美しいで賞」とか「面白いで賞」など楽しい評価をしていただき、リージョン大会の時に展示しようと考えております。カウンスル編集スタッフの方々はどうか頑張ってください。

役員異動と変更のお知らせ

役員交代 カウンスルNo. 5千里クラブ第一副会長 森山崇子→木谷光代
Fax. 新設 カウンスルNo. 4第二副会長 坂宮 静 Fax.No. 0849-22-5900

日本リージョン会員名簿の訂正

重中 祥子 (ひろしま) Tel. & Fax. 082-228-9788
衛藤 元子 (福山) Fax. 0848-63-3239
津留 能子 (福岡) Tel. & Fax. 092-511-8754
山崎 正子 (芦屋) 〒658神戸市東灘区住吉本町1-1-33 Tel. & Fax. 078-851-0034
弓削 小波 (芦屋) Tel. & Fax. 078-903-1156
月川 道子 (横浜) Fax. 0468-72-3788
安田 芳子 (ぎふ) 〒500岐阜市六条東2丁目5-9 Tel. 058-276-6700, Fax. 276-6702
中野 まり (松山) 〒791-02温泉郡重信町横河原930-88 Tel. & Fax. 089-964-7243
三枝 道子 (青山) 〒262千葉市花見区瑞穂3-19-10 Tel. 043-273-2851

カウンスルへの公式訪問日程

	訪問日	訪問役員
カウンスル No. 1	第2回例会 1月29日	書記 加藤啓子
カウンスル No. 2	第1回例会 10月31日	議会法規 木下あつ子
カウンスル No. 3	第3回例会 4月17日	会長 野田絢子
カウンスル No. 4	第2回例会 1月29日	次期会長 三宮晶子
カウンスル No. 5	第2回例会 1月27日	会計 長尾妙子
カウンスル No. 6	第2回例会 1月27日	第一副会長 豊島知子
カウンスル No. 7	第1回例会 10月18日	第二副会長 入江笑子
カウンスル No. 8	第1回例会 10月28日	会長 野田絢子

北摂クラブ創立10周年記念特別例会

日時：1996年12月12日（木）11:30 a.m. ～2:30 p.m.

場所：京都センチュリーホテル

プログラム：講演「親孝行について」元京都大学総長 岡本道雄氏
コメディ「シンデレラ」（英語）

会費：7,000円

会長：高山敦子 実行委員長：高城良子（Tel./Fax. 0726-93-3501）

編集後記

原稿が届いて、ページのレイアウトが決まり、表紙が出来上がり、第15期の会報がすこしづつ形を明確にしていきます。スタッフのアイデアが次々と紙面をうずめます。新しいクラブメンバーにも多めにリージョンを語ってもらいたい、ニュースステーションを設け、会員の皆様により多くの情報を提供したい、沢山の思いを込めて第一号の会報をお届けいたします。皆様からのご意見ご投稿をお待ちいたします。

編集長 南部 紀代美

スタッフ 立花真琴・酢谷道子・若林祐子・伊賀陽子・横山幸子

ITC日本リージョン声明文

ITC日本リージョンの使命は、ITCの目的とするコミュニケーション技術、組織運営の技術を習得する機会を会員に提供し、リーダーシップをそなえた成熟した社会人を養成し社会に貢献することにある。

1996.8.6. 役員会採択

Mission Statement of Japan Region

The mission of ITC Japan Region is to present the members opportunities for quality training in communication and leadership skills which are the purposes of International Training in Communication and benefit the society by providing mature individuals.

